

令和6年度

事業報告

日本赤十字社富山県支部

## 日本赤十字社の使命

わたしたちは、  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも、  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

## わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

## わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、  
人道の実現のために、  
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、  
人の痛みや苦しみに目を向け、  
常に想像力をもって行動します。

# ごあいさつ

富山県民の皆様並びに地区区分をはじめとする関係者の皆様には、日頃から赤十字事業に深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

日本赤十字社は、赤十字の基本原則に基づき、支援を必要とする人々に広く博愛の手を届けるべく、国内外において様々な人道活動を積極的に展開しております。

さて、令和6年1月に発生した能登半島地震では、最大震度7の非常に激しい揺れを観測し、多くの死者と建物の倒壊が発生する大災害となりました。日本赤十字社富山県支部では発災直後からいち早く救護活動を開始し、県内の被災市へ救援物資を提供するとともに、石川県に対しては、医療救護班等の派遣や救援物資を提供するなど被災者支援活動を行いました。また、同年9月に発生した能登半島大雨災害では、線状降水帯による記録的豪雨の影響で土砂の流出、河川の氾濫による人的被害、住宅の倒壊や浸水など甚大な被害をもたらしました。富山県支部からは医療救護班、こころのケア班を派遣し活動を行いました。

一方、国外では、令和4年から続くウクライナ紛争や令和5年10月から激化したイスラエル・ガザ、またその周辺国であるレバノンにおける人道危機で多くの一般市民が犠牲になっています。こうした紛争や自然災害で苦しむ人々に対し国際赤十字は、各国の赤十字社とともに一丸となって支援を続けています。

日本赤十字社は令和9年に創立150周年の節目を迎えます。また、現在開催しております大阪・関西万博で日本赤十字社はパビリオンを出展し、赤十字のさらなる普及啓発を図っております。富山県支部におきましても、引き続き、災害時の救護活動がしっかり行えるよう訓練や装備の充実に努めるとともに、救急法等の講習普及、赤十字奉仕団や青少年赤十字など、赤十字事業の促進を図っています。

また、患者さんにやさしく地域医療に貢献する医療事業や安全な血液の安定供給をめざした血液事業、安全で安心できる家庭的な養育を行う社会福祉事業などの着実な実施に努めています。

これらの赤十字事業の推進に必要な事業資金につきましては、社会経済情勢は増々厳しい状況にありますが、地区区分、自治振興会、町内会、奉仕団、有功会をはじめ、多くの県民の皆様方の一方ならぬご尽力によりまして目標を達成することができました。

ここに令和6年度の事業報告をお届けするにあたり、関係各位のご支援ご協力に重ねて感謝申し上げます。

日本赤十字社富山県支部では、今後とも、地域社会のニーズに即した赤十字活動を推進し、県民の皆様の期待に応えて参りたいと存じますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月

日本赤十字社富山県支部

支部長 新 田 八 朗



# 目 次

<b>1 評議員会等の開催</b> .....	1
(1) 評 議 員 会 .....	1
(2) 監 査 .....	1
<b>2 災 害 救 護</b> .....	2
(1) 国内の災害 .....	2
(2) 新型コロナウイルスなど、感染症に対する対応 .....	5
(3) 救護班等の編成と救護要員の研修 .....	5
(4) 救 護 訓 練 .....	7
(5) 救護資材の整備 .....	8
(6) 災害救援車の配備 .....	9
(7) 救援物資の備蓄と交付 .....	10
(8) 臨 時 救 護 .....	11
(9) 防災教育事業 .....	11
(10) 海 浜 救 護 .....	13
(11) 救護資材の貸し出し .....	13
(12) 災害義援金・救援金受付状況 .....	13
<b>3 赤十字救急法等の講習</b> .....	14
(1) 救 急 法 .....	14
(2) 水 上 安 全 法 .....	18
(3) 健康生活支援講習 .....	19
(4) 幼 児 安 全 法 .....	21
<b>4 赤十字奉仕団</b> .....	24
(1) 赤十字奉仕団結成状況 .....	24
(2) 赤十字奉仕団富山県支部委員会常任委員会役員 .....	26
(3) 主な奉仕団関係行事 .....	27
(4) 奉仕団活動内容 .....	29
(5) 赤十字奉仕団活動に基づく表彰 .....	30
<b>5 青少年赤十字</b> .....	31
(1) 青少年赤十字加盟状況 .....	32
(2) 富山県青少年赤十字指導者協議会役員 .....	34
(3) 講習会等の開催 .....	34
(4) 青少年赤十字活動実践校 .....	35
(5) 富山県青少年赤十字賛助奉仕団 .....	36
(6) 青少年赤十字防災教育事業 .....	36
<b>6 社会福祉活動</b> .....	37
(1) 在宅ひとり暮らし高齢者への訪問活動 .....	37
(2) 身体障害者への援護 .....	37
<b>7 救護看護師の養成</b> .....	38
(1) 日本赤十字豊田看護大学 .....	38
<b>8 国 際 活 動</b> .....	38
<b>9 医 療 事 業</b> .....	40
(1) 富山赤十字病院 .....	40
(2) 富山赤十字訪問看護ステーション .....	41
(3) 愛宕・安野屋地域包括支援センター .....	41
(4) 富山赤十字ケアプラン事業所 .....	41
(5) 患者支援センター .....	42

<b>10 血液事業</b>	43
(1) 令和6年度実績の概要	43
(2) 献血手帳、献血カードのアプリへの移行	44
<b>11 社会福祉事業</b>	45
(1) 児童福祉施設	45
<b>12 会員の増強と社資の確保</b>	46
(1) 赤十字運動月間を中心としての赤十字思想の普及	46
(2) 会員の増強	46
(3) 地区分区との協力体制の強化	47
(4) 企業とのパートナーシップ	47
(5) 遺贈寄付に関する協定締結	48
(6) 社資功労感謝状伝達式	48
(7) 富山県赤十字有功会総会	48
(8) 全国赤十字大会	48
(9) 日赤紺綬・有功会会長協議会の総会	48
(10) 社資の募集実績	49
<b>13 赤十字思想の普及</b>	51
(1) 事業を通じての広報	51
(2) マスコミを通じての広報	51
(3) 刊行物等による広報	51
(4) 広報視聴覚資材一覧	52
<b>14 支部・施設間の連絡調整</b>	52
<b>15 日本赤十字社富山県支部役員名簿</b>	53
<b>16 日本赤十字社富山県支部・施設一覧</b>	54
<b>資料Ⅰ 地区分区別 活動状況</b>	
<b>17 救護装備品配備状況</b>	56
<b>18 令和6年度地区・分区救援物資分置状況</b>	57
<b>19 救援物資交付状況</b>	58
<b>20 令和6年度講習実績一覧表</b>	59
<b>21 赤十字奉仕団活動一覧</b>	65
<b>資料Ⅱ 決算概要</b>	
(1) 令和6年度一般会計歳入歳出決算説明書	78
(2) 令和6年度医療施設特別会計決算説明書	79
(3) 令和6年度社会福祉施設特別会計歳入歳出決算説明書	81

## 1 評議員会等の開催

評議員会等の開催状況は、次のとおりであり、各議案異議なく承認された。

### (1) 評 議 員 会

#### ア 第1回支部評議員会

(ア) 期 日 令和6年6月9日

(イ) 場 所 ANA クラウンプラザホテル富山

(ウ) 審議議案

第1号議案 令和5年度支部事業報告について

第2号議案 令和5年度支部一般会計、医療施設特別会計及び社会福祉施設特別会計歳入歳出決算について

(エ) 報 告 富山赤十字病院、富山県赤十字血液センター、受託富山県立乳児院の近況について

#### イ 第2回支部評議員会

(ア) 期 日 令和7年2月4日

(イ) 場 所 ANA クラウンプラザホテル富山

(ウ) 審議議案

第1号議案 令和7年度支部事業計画について

第2号議案 令和7年度支部一般会計、医療施設特別会計及び社会福祉施設特別会計歳入歳出予算並びに血液事業計画について

(エ) そ の 他 富山赤十字病院、受託富山県立乳児院の近況について

### (2) 監 査

ア 期 日 令和6年6月4日

イ 場 所 富山赤十字病院

ウ 監査委員 笹原 靖直、三條 孝順

エ 監査内容 令和5年度日本赤十字社富山県支部、富山赤十字病院、富山県赤十字血液センター、受託富山県立乳児院における業務の運営及び支部一般会計、医療施設特別会計、社会福祉施設特別会計の歳入歳出決算に係る監査が行われた。

## 2 災 害 救 護

日本赤十字社は、災害救助法や災害対策基本法に基づき国が行う災害救助に協力することが義務づけられている。災害発生時には、その規模等に応じて各県支部、施設と連携して救護活動を行うとともに、日頃から、いつ、どのような災害が発生しても迅速に出動できるよう救護員の確保や救護訓練をはじめ、救護装備・資材の整備、救援物資の備蓄等を行っている。

令和6年度は、国内において大雨や山火事による災害が発生し、各地で多くの被害を受けた。富山県支部では、下記のとおり災害への対応及び義援金や救援金の募集を行った。

### (1) 国内の災害

#### ア 令和6年9月21日からの能登半島大雨災害

9月20日ごろより日本海から東北地方付近に前線が停滞し、台風第14号から変わった低気圧の影響により、石川県では21日午前中に線状降水帯が発生した。能登半島では大雨となり、河川の氾濫等による浸水被害や土砂災害が相次ぎ、多くの被害をもたらした。

日本赤十字社では、被災地へ職員を派遣し、被害状況や支援ニーズ等の情報収集を行ったうえで、救護班の派遣、救援物資の配布のほか、看護師等による避難所の環境改善に向けた取り組みや被災者宅への巡回、ハンドケアやリラクゼーションを取り入れた被災者および支援者へのこころのケア、ボランティアの健康管理などを実施した。

#### 1. 日本赤十字社の活動

- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 1) 救護班、看護師等派遣      | 35名 |
| 2) 災害医療コーディネーターチーム | 8名  |
| 3) こころのケア要員        | 42名 |



## 2. 富山県支部の活動

### 1) 救護班派遣

#### ・第1班

派遣期間 9月24日～9月26日

活動場所 輪島市

活動内容 巡回診療、孤立集落から搬送された被災者到着時の健康チェック

班 員 医 師 宮津 克幸  
看護師長 林 晴美  
看護師 郷谷 さと美、  
炭谷 成亮  
主 事 笹岡 俊一郎、  
林 信宏



### 2) こころのケア班派遣

#### ・第1班

派遣期間 10月15日～10月17日

活動場所 輪島市

活動内容 こころのケア活動

班 員 看護師長 森田 礼子  
看護師 杉田 真澄、  
林 亜伊子

主 事 菅野 慎太郎、中村 覚



#### ・第2班

派遣期間 11月5日～11月7日

活動場所 輪島市

活動内容 こころのケア活動

班 員 看護師長 杉本 和恵  
看護師 古瀬 真弓

主 事 齋 拓斗、棚辺 博亮

・第3班

派遣期間 11月26日～11月28日  
活動場所 輪島市  
活動内容 こころのケア活動  
班 員 看護師長 広幡 千春  
看護師 北山 朋子  
主 事 田原 光、高柳 椋

3) 令和6年9月能登半島大雨災害義援金受付

159件 8,596,538円（富山県支部受付分）

イ 令和6年能登半島地震

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源としたマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県を中心に甚大な被害をもたらした。

日本赤十字社では、発災直後から医療救護班や災害医療コーディネーターチームを派遣し救護活動にあたるとともに、救援物資の配布などを行った。令和6年度においては、義援金受付や奉仕団によるボランティア活動などの復興支援を行った。

1) 令和6年能登半島地震災害義援金（富山県支部受付分）

723件 323,226,920円（富山県被災者支援）

524,954,473円（本社受付富山県送金分）

439件 35,374,579円（被災4県支援）

2) 赤十字奉仕団の活動

・ともしび赤十字奉仕団

活動日 5月25日  
活動場所 輪島市ふれあい健康センター  
活動内容 リラクゼーション（足湯、ハンドケアなど）  
参加団員 土肥 順子、石川 今日子、三ツ山 幸子  
支部職員1名



## (2) 新型コロナウイルスなど、感染症に対する対応

県内で第1次避難所となる公立小学校などを対象に、換気を目的とした直径1mの大型サーキュレーターを配備する事業を令和2年度から開始した。(5ヶ年で179ヶ所に配備する計画。令和6年度は20か所へ配備し、計画を完了した。)

令和6年度

富山市：神通碧小学校・音川小学校・神保小学校

黒瀬谷公民館・野積公民館・仁歩公民館

高岡市：福岡小学校・木津小学校・二塚小学校

魚津市：身体障害者デイサービスセンター

氷見市：西の杜学園

滑川市：東加積小学校

黒部市：生地小学校

砺波市：庄川小学校

南砺市：利賀学舎

射水市：金山小学校・下村小学校

入善町：入善小学校

上市町：南加積小学校

立山町：釜ヶ淵小学校

## (3) 救護班等の編成と救護要員の研修

ア DMA Tの編成 (富山赤十字病院)

要員 \ 区分	医 師	看護師長	看護師	業 務 調整員	計
D M A T	2	3	6	3	14

イ 救護班の編成

要員 \ 区分	医 師	看護師長	看護師	主 事	自 動 車 操作要員	計
常 備 要 員	8	8	16	8	8	48

ウ 救護員登録状況

救護員区分	救 護 班 要 員						災害対策本部要員	血液供給要員	合計
	医師	看護師長	看護師	主事	助産師	薬剤師			
支 部	0	0	0	0	0	0	9		9
病 院	40	24	271	17	18	5	19		394
血液センター	0	0	13	5	0	0	8	10	36
合 計	40	24	284	22	18	5	36	10	439

エ コーディネートチーム

要員	区分	要員		計
		コーディネーター	コーディネートスタッフ	
コーディネートチーム		2	5	7

オ 救護要員の研修

No.	期 日	研修会名	研修会場	対象者	参加人数	主催
1	5月31日(金)	救護班要員研修会	富山赤十字病院 教育研修棟	常備救護班要員	10	日赤富山 県支部
2	7月5日(金) ～6日(土)	日赤災害医療コー ディネート研修会	日赤本社	コーディネートスタッフ	1	日赤本社
3	8月24日(土)	こころのケア研修	日赤富山県支部	看護師 主事	13	日赤富山 県支部
4	11月23日(土) ～24日(日)	日赤災害医療コー ディネート研修会	日赤本社	救護担当スタッフ	1	日赤本社
5	1月26日(日) ～27日(月)	原子力災害時の救 護研修	石川県赤十字 血液センター	救護班要員	2	日赤本社
6	2月8日(土) ～9日(日)	第3ブロック赤十 字救護班研修会	日赤愛知医療センター 名古屋第2病院	コーディネーター コーディネートスタッフ 救護班要員 救護担当スタッフ	9	日赤第3 ブロック
7	2月15日(土)	日赤災害医療コー ディネートフォー ーアップ研修会	日 赤 本 社 (web)	コーディネーター コーディネートスタッフ 救護担当スタッフ	6	日赤本社

#### (4) 救 護 訓 練

災害発生に際し最も迅速を要する被災者の医療救護、搬送、通信、医薬品輸送などの技術的な向上を図るため、毎年、各種の訓練を実施するとともに、県、市町村等が行う防災訓練に積極的に参加している。

##### R6年度

期 日	訓練名	訓練場所	訓練内容	参加者
6 / 9(日)	支部・施設合同災害救護訓練	富山赤十字病院 日赤富山県支部	救護資機材運用 救護所設営 医療救護 災害診療記録作成 炊き出し	病院 30 血液センター 2 支部 8 奉仕団 20
8 / 23(金)	富山県支部災害対策本部立ち上げ訓練	日赤富山県支部	災害対策本部運用	病院 10 血液センター 2 支部 富山10 石川 2
9 / 5(木)	富山空港消火救難訓練	富山空港	医療救護	病院 5 支部 1
9 / 29(日)	富山県総合防災訓練	黒部市	医療救護	病院 5 支部 3
9 / 29(日)	魚津市総合防災訓練	魚津市	救急法	救急法指導員 2 支部 1
9 / 29(日)	射水市総合防災訓練	射水市	救急法	救急法指導員 2 支部 1
10 / 6(日)	富山市総合防災訓練	富山市	医療救護	病院 5 支部 2
10 / 21(月)～ 22(火)	東海・北陸ブロック DHEAT 実働訓練	富山県庁 富山市 射水市 立山町	災害対策本部運用	支部 4
11 / 1(金)	富山県国民保護訓練	富山県庁	図上訓練	支部 2
11 / 16(土)～ 17(日)	日本赤十字社第3ブロック 支部合同災害 救護訓練	浜松赤十字病院 プレスタワー静岡 新聞ホール	救護班参集 医療救護(救護所) 災害対策本部運用	病院 5 支部 4

## (5) 救護資材の整備

品 目		数 量	品 目	数 量
救	急 車	1台	テ ン ト	10張
救	援 車	6台	ド ラ ッ シ ュ テ ン ト	2張
衛	星 電 話	4台	ワ ン タ ッ チ テ ン ト	4張
業 務 無 線	基 地 局	2基	エ ア テ ン ト	3張
	移 動 局	12台	折 畳 寝 台	31台
	携 帯 型 移 動 局	22台	担 架	15台
短波無線（アマ無線）		1基	担 架 架 台	6台
NBC（災害除染セット）		1セット	移 動 組 立 式 炊 飯 器	13基
発	電 機	5台	医 療 セ ッ ト	3セット
投	光 器	4台	初 動 用 医 療 セ ッ ト	1セット
患 者	用 毛 布	60枚	ボ ラ ン テ ィ ア ベ ス ト	50着
携 帯	ラ ジ オ	5台	通 信 用 パ ソ コ ン セ ッ ト	2セット
医 療 用 作 業 台		5台	モ バ イ ル W i F i ル ー タ ー	1台
救護班用放射線防護資材		14セット	携 帯 電 話	1台
救	命 胴 衣	15着	蓄 電 池	5台
A	E D	4台	ラ ッ プ ポ ン	10台
浄	水 器	1台		

## (6) 災害救援車の配備

災害救護活動の円滑化を図るため、昭和60年度から管内地区区分へ災害救援車を配備している。

### ○救援車両一覧

配備先（常置場所）	車両の種類	車種（名称）	製造会社名	取得年月日	登録番号
日赤富山市地区	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H25. 6. 24	富山580は3315
日赤富山市地区（大沢野・細入）	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H25. 6. 24	富山580は3316
日赤富山市地区（大山）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H19. 6. 21	富山400た1862
日赤富山市地区（八尾）	災害救援車	NV100クリッパー	ニッサン	H27. 7. 10	富山480け9018
日赤富山市地区（婦中・山田）	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H26. 7. 23	富山580ほ9233
日赤高岡市地区	災害救援車	NV200バネット	ニッサン	H29. 7. 24	富山800す3607
日赤高岡市地区（福岡）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H17. 9. 15	富山400そ4163
日赤魚津市地区	災害救援車	プロボックス	トヨタ	R 3. 11. 10	富山400と5814
日赤氷見市地区	災害救援車	アルト	スズキ	H30. 11. 15	富山581え5499
日赤滑川市地区	災害救援車	エブリイPCハイルーフ	スズキ	R 1. 6. 5	富山480す3732
日赤黒部市地区	災害救援車	プロボックスDXコンフォート	トヨタ	R 3. 9. 30	富山400と5535
日赤黒部市地区（宇奈月）	災害救援車	サクシードワゴン	トヨタ	H24. 6. 29	富山501ほ4815
日赤砺波市地区	災害救援車	プロボックス	トヨタ	R 5. 10. 31	富山400な562
日赤砺波市地区（庄川）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H20. 5. 30	富山400た5252
日赤小矢部市地区	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H28. 8. 26	富山400て253
日赤南砺市地区（城端）	災害救援車	タント	ダイハツ	R 4. 3. 15	富山581た3527
日赤南砺市地区（上平）	災害救援車	カラーラフィールダー	トヨタ	H26. 7. 28	富山501も840
日赤南砺市地区（利賀）	災害救援車	ラッシュX	トヨタ	H25. 7. 19	富山501み8480
日赤南砺市地区（井波）	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H24. 8. 23	富山400ち7281
日赤南砺市地区（井口）	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H21. 12. 2	富山400た9519
日赤南砺市地区（福野）	災害救援車	ハイゼットカーゴ	ダイハツ	H28. 7. 28	富山480こ5651
日赤南砺市地区（福光）	災害救援車	タント	ダイハツ	H30. 7. 30	富山581え7353
日赤射水市地区（新湊）	災害救援車	ステラ	スバル	H22. 5. 21	富山580ち7485
日赤射水市地区（大島）	災害救援車	ミライース	ダイハツ	H26. 6. 19	富山580ほ6497
日赤射水市地区（小杉）	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H18. 5. 31	富山501せ5005
日赤射水市地区（大門）	災害救援車	ハイゼットカーゴ	ダイハツ	R 3. 1. 29	富山480せ3304
日赤射水市地区（下）	災害救援車	ウイングロード	トヨタ	H19. 11. 30	富山530の8100
日赤射水市地区	災害救援車	プロボックス	トヨタ	R 6. 6. 26	富山400な2435
日赤入善町分区	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H29. 7. 6	富山400て3007
日赤朝日町分区	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H29. 6. 5	富山400て2713
日赤舟橋村分区	災害救援車	ステーションワゴン	ホンダ	R 7. 1. 27	富山301ふ4671
日赤上市町分区	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H26. 9. 30	富山501も4274
日赤富山県支部	災害救援車	サファリ	ニッサン	H12. 3. 28	富山300せ7955
日赤富山県支部	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H16. 9. 30	富山500や683
日赤富山県支部	災害救援車	タント	ダイハツ	H19. 11. 22	富山580け8791
日赤富山県支部	救援トラック	エルフ	いすゞ	R 7. 2. 6	富山100そ22
日赤富山県支部	災害通信指令車	アルファード	トヨタ	H25. 3. 22	富山300さ7865
日赤富山県支部	救急車	ハイエース	トヨタ	H25. 3. 26	富山800す1288
日赤富山県支部	災害救援車	フィット	ホンダ	R 2. 3. 10	富山502と391

## (7) 救援物資の備蓄と交付

県内において発生した火災・水害その他災害の被災者へ迅速に救援物資が交付できるよう、日頃から備蓄、地区分区への分置を行っている。

### ○災害救援物資備蓄状況

品名	前年度末現在	取得	払出	令和6年度末現在
毛布（ケイリン・本社）	1,087		44	1,043
綿毛布	312	3(※1)	18	297
緊急セット	2,004		172	1,832
安眠セット	45	120(※2)		165
鍋・やかんセット	175		21	154
カセットコンロ	187	3(※1)	17	173
タオル	13,334	268(※1)	360	13,242
石鹸	310		2	308
タオルケット	300	400(※2)		700

※1 地区分区戻入分

※2 本社・他県支部より

### 地区分区別災害救援物資及び弔慰金交付状況

地区分区名	世帯数	人数	毛布	綿毛布	緊急セット	タオル	鍋セット	カセットコンロ	安眠セット	石鹸	弔慰金	
											件数	金額
富山市	1	2	2								6	60,000
高岡市	5	10	12	3	5	100	5	5			2	20,000
魚津市	5	10	4	8	4	100	4	4			1	10,000
氷見市	2	5	7		2	40	2	2			1	10,000
滑川市												
黒部市	4	9	2	7	5	50	3	3		1	1	10,000
砺波市												
小矢部市												
南砺市	3	8	7		3	40	2	2		1	1	10,000
射水市												
入善町												
朝日町	1	3	3	0	1	30	1	1				
舟橋村												
上市町												
立山町											1	10,000
その他			7		2		4					
合計	21	47	44	18	22	360	21	17	0	2	13	130,000

※その他払出については劣化等により処分したもの。

## (8) 臨時救護

地方公共団体、地区区分等の要請により救護員を派遣し、参集者の安全を図った。

なお、アルコール消毒・マスク等を整備し、コロナ感染予防対策をとった。

No.	期日	派遣行事名等	日数	救護員数	取扱傷病者数
1	4 / 25	富山縣護國神社春季例大祭	1	2	0
2	5 / 19	とやま森の祭典	1	2	0
3	8 / 6	森と地下水の環境観察会	1	2	0
4	9 / 29	砺波市民プール	1	2	0
5	10 / 5	富山縣護國神社秋季例大祭	1	2	0
6	10 / 6	北陸地方 ARDF 競技大会	1	2	0
7	10 / 10~11	東海北陸社会教育研究大会	2	2	0
8	10 / 26	富山県放デイゆるゆる大運動会	1	2	0
合 計			9	16	0

## (9) 防災教育事業

地域のニーズに合わせて災害への備え、防災・減災に関する講習会を開催してきた。日本赤十字社防災教育事業指導者を養成し、大規模災害の危険性に対し、地域の「自助」「共助」の力を高めるため、地域コミュニティでの防災教育に力を入れている。

また、避難所生活で役立つ知識等についても普及に努めている。

### 講習項目

災害への備え	防災や減災の考え方、地震・津波・風水害がもたらす様々な被害から、平時の備えの重要性を理解する。
家具安全対策ゲーム (おうちのキケン)	自宅の平面図を描くことで、地震の際の危険を把握し、自宅(家具)の安全対策の必要性を理解する。
ひなんじょたいけん	カードゲームを通じて避難所生活の一部を体験し、避難者の目線で心がける要点を理解する。
災害エスノグラフィー	被災した人々の視点で書き留められた読み物から、災害を追体験し、被災状況をイメージする。
災害図上訓練(DIG)	地域の防災マップの作成を通じ、防災上の資源や危険性を把握し個人や地域の防災意識を高める。
応急手当等	身近なものを用いた応急手当、救急法、災害時高齢者健康生活支援等を学ぶ。

## 防災啓発プログラム実施状況

No.	期日	地区名	実施場所	対象	受講数	講習項目
1	4 / 19	舟橋村	舟橋会館	舟橋村赤十字奉仕団	20	災害への備え
2	4 / 26	富山市	卯花公民館	地域住民	23	災害への備え
3	5 / 30	富山市	とやま生活協同組合	会員	40	災害への備え
4	6 / 16	立山町	大清水会館	地域住民	28	災害への備え
5	6 / 22	富山市	野積コミュニティーセンター	会員	55	災害への備え+救急法 (心肺蘇生+AED)
6	6 / 23	立山町	五百石4区公民館	地域住民	17	家具安全対策ゲーム
7	6 / 27	砺波市	社会福祉会館	砺波市赤十字奉仕団	45	災害への備え、ひなん じょたいけん
8	6 / 30	射水市	善光寺公民館	地域住民	76	災害への備え、家具安 全対策ゲーム
9	7 / 10	魚津市	桃山いきいきサロン	会員	15	災害への備え
10	7 / 17	富山市	蜷川地区センター	蜷川赤十字奉仕団	32	災害への備え、ひなん じょたいけん
11	7 / 19	富山市	四方公民館	四方赤十字奉仕団	40	おうちのきけん、災害 の備え新聞スリッパ
12	7 / 20	射水市	下村コミュニティーセンター	地域振興会館	45	家具安全対策ゲーム
13	7 / 25	富山市	呉羽中学校	学校用務員	12	災害への備え、ひなん じょたいけん
14	8 / 8	砺波市	砺波青少年自然の家	トレセン参加メンバー	20	ひなんじょたいけん
15	8 / 20	入善町	まちなか交流施設	会員	85	家具安全対策ゲーム
16	8 / 21	富山市	県民会館	教職員	21	ひなんじょたいけん
17	8 / 23	射水市	新湊コミュニティーセンター	会員	60	家具安全対策ゲーム
18	9 / 14	富山市	新庄小学校	地域住民	200	災害への備え(能登半島地震災 害活動)+救急法(ケガの手当)
19	9 / 27	魚津市	新川高校	教職員	26	ひなんじょたいけん
20	9 / 28	高岡市	西五位公民館	福岡町赤十字奉仕団	30	災害への備え、ひなん じょたいけん
21	9 / 30	射水市	射北中学校	生徒・PTA 役員	12	災害への備え、災害図 上訓練
22	10 / 6	射水市	大江コミュニティーセンター	地域住民	70	災害への備え、災害図 上訓練
23	10 / 13	富山市	柳町消防団詰所	地域住民	15	家具安全対策ゲーム
24	10 / 24	高岡市	高岡向陵高校	生徒・教職員・PTA	660	災害への備え、家具安 全対策ゲーム
25	10 / 29	富山市	八尾中学校	生徒・教職員	130	災害への備え
26	11 / 7	富山市	呉羽ハイツ	赤十字奉仕団委員長	25	災害エスノグラフィー
27	11 / 8	富山市	富山南高校	生徒	28	災害への備え
28	11 / 10	富山市	水橋館町公民館	地域住民	23	災害への備え
29	11 / 14	射水市	射北中学校	生徒・保護者	370	災害図上訓練
30	2 / 14	高岡市	ひみのはな	伏木赤十字奉仕団北部分団	20	災害への備え、家具安 全対策ゲーム
31	3 / 1	富山市	障害福祉プラザ	パラスポーツ指導者	16	災害への備え、家具安 全対策ゲーム
32	3 / 7	高岡市	高岡第一高校	生徒・教職員	70	ひなんじょたいけん
33	3 / 8	射水市	下村コミュニティーセンター	地域理事・自治会長	21	災害への備え、ひなん じょたいけん
34	3 / 10	富山市	新庄公民館	新庄赤十字奉仕団	15	災害図上訓練、ひなん じょたいけん
35	3 / 10	富山市	八尾コミュニティーセンター	八尾赤十字奉仕団	35	ひなんじょたいけん
合 計					2,400	

## (10) 海浜救護

県内6ヵ所の海水浴場の臨時海浜救護所へ応急手当品を配付し、海水浴場利用者の安全を図った。

市町村	救護所名	開設日数	取扱傷病者数
富山市	八重津	13	3
	岩瀬浜	62	1
高岡市	松太枝浜	15	3
氷見市	島尾浜	30	2
黒部市	石田浜	32	0
朝日町	宮崎浜	2	1
計		154	10

## (11) 救護資材の貸し出し

支部が保有する炊き出し大鍋セットやAED（自動体外式除細動器）を県内各地で開催される自治会等主催の防災訓練や各種イベントに対して無料貸し出しを行っている。

令和6年度の貸し出し実績

AED 10回

炊き出し大鍋セット 9回 18セット

## (12) 災害義援金・救援金受付状況

(単位：円)

目的	件数	金額	送金先
令和6年能登半島地震災害義援金（富山県被災者支援）	723件	323,226,920円	富山県
〃（本社受付富山県送金分）	-	524,954,473円	富山県
〃（被災4県支援）	439件	35,374,579円	日本赤十字社
令和6年7月25日からの大雨災害義援金	27件	530,530円	日本赤十字社
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	159件	8,596,538円	日本赤十字社
令和6年沖縄県北部豪雨災害義援金	3件	108,505円	日本赤十字社
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	12件	2,291,923円	日本赤十字社
中東人道危機救援金	2件	12,789円	日本赤十字社
バングラディッシュ南部避難民救援金	1件	3,535円	日本赤十字社
アフガニスタン人道危機救援金	1件	4,112円	日本赤十字社
ウクライナ人道危機救援金	9件	149,536円	日本赤十字社
イスラエル・ガザ人道危機救援金	4件	36,761円	日本赤十字社
2024年台湾東部沖地震救援金	25件	629,405円	日本赤十字社
レバノン人道危機救援金	4件	77,571円	日本赤十字社
無指定海外救援金	2件	40,000円	日本赤十字社
令和6年度NHK海外たすけあい救援金（郵便振替利用分を含む）	928件	11,461,828円	日本赤十字社
合計	2,339件	907,499,005円	

### 3 赤十字救急法等の講習

#### (1) 救 急 法

自らの健康安全と不慮の事故や災害で急病人やケガ人が出たとき、それ以上悪化させないように応急手当を施し、医師に引き渡すことができるように、知識と技術を学ぶもので、自然災害や交通事故等への対応を身につける必要性が重視されてきている。



例年、小中学校、企業その他の団体の要請に対し救急法指導員の資格を有するボランティア等を派遣し、それぞれの事業所等で講習を実施するほか、支部において一般対象の講習を開催している。

新型コロナウイルス後、人工呼吸の実技を除き、講習内容をより従来の形に戻しながら講習を進めた。

#### 救急法講習実施状況

##### ○短期講習

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
1	4 / 12	富山市	市総合体育館	職員	10
2	4 / 17	富山市	富山大学教育学部附属学校園	教職員	39
3	5 / 14	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	17
4	5 / 16	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	18
5	5 / 17	富山市	飯野タウンなごみ	職員	74
6	5 / 19	砺波市	砺波青少年自然の家	学生ボランティア	10
7	5 / 24	富山市	速星小学校	教職員・PTA	44
8	5 / 24	富山市	八幡小学校	教職員	15
9	5 / 27	富山市	水橋中部小学校	教職員	12
10	5 / 28	富山市	藤ノ木小学校	教職員	44
11	5 / 29	富山市	草島小学校	教職員	11
12	5 / 30	富山市	県総合教育センター	新採養護教諭	8
13	6 / 1	立山町	立山青少年自然の家	ボランティア	45
14	6 / 3	高岡市	能町小学校	教職員	31
15	6 / 3	高岡市	牧野小学校	教職員	32
16	6 / 4	立山町	林業カレッジ	林業従事者	13
17	6 / 4	富山市	速星公民館	プール管理者	63
18	6 / 5	富山市	呉羽小学校	教職員・保護者	39
19	6 / 5	高岡市	木津小学校	教職員	18
20	6 / 6	富山市	もなみ子どもクラブ	職員	9
21	6 / 7	富山市	東部小学校	教職員	25

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
22	6 / 7	富山市	荻浦小学校	教職員	20
23	6 / 8	富山市	老田小学校	教職員・保護者	22
24	6 / 10	富山市	安全衛生教育センター	衛生管理受講者	90
25	6 / 10	高岡市	野村小学校	教職員	39
26	6 / 10	富山市	太田小学校	教職員・保護者	16
27	6 / 11	富山市	速星公民館	養護教諭	48
28	6 / 11	富山市	大庄小学校	教職員	11
29	6 / 12	富山市	新庄小学校	教職員・PTA	12
30	6 / 13	富山市	速星公民館	養護教諭	46
31	6 / 13	富山市	大久保小学校	教職員・保護者	45
32	6 / 14	富山市	針原小学校	教職員・保護者	20
33	6 / 14	高岡市	万葉小学校	教職員・保護者	14
34	6 / 15	富山市	三成小学校	保護者	27
35	6 / 16	砺波市	ライフフィット	職員	6
36	6 / 17	富山市	寒江小学校	教職員・保護者	20
37	6 / 17	富山市	広田小学校	教職員・保護者	35
38	6 / 18	富山市	柳町小学校	教職員・保護者	17
39	6 / 18	富山市	古沢小学校	教職員	13
40	6 / 19	富山市	中央小学校	教職員	20
41	6 / 19	富山市	宮野小学校	教職員	17
42	6 / 20	富山市	山室中部小学校	教職員	24
43	6 / 21	富山市	浜黒崎小学校	教職員・保護者	16
44	6 / 21	富山市	奥田北小学校	教職員	15
45	6 / 24	富山市	光陽小学校	教職員・保護者	28
46	6 / 24	高岡市	高岡西部小学校	教職員	30
47	6 / 25	氷見市	氷見高校	教職員	50
48	6 / 25	富山市	新庄地区センター	新庄赤十字奉仕団	20
49	6 / 25	富山市	新庄北地区センター	新庄北小保護者	16
50	6 / 26	富山市	蜷川小学校	教職員	36
51	6 / 27	富山市	新庄北小学校	教職員	30
52	6 / 27	高岡市	高岡商業高校	教職員	17
53	6 / 28	射水市	新湊高校	教職員	14
54	6 / 28	滑川市	西部小学校	教職員	20
55	7 / 1	滑川市	寺家小学校	教職員	16
56	7 / 1	富山市	豊田小学校	教職員	32
57	7 / 1	富山市	赤十字血液センター	中学生	3
58	7 / 2	富山市	速星公民館	プールアルバイト	9
59	7 / 3	富山市	岩瀬小学校	教職員・保護者	20
60	7 / 4	砺波市	砺波高校	教職員	16
61	7 / 6	富山市	山室中部小学校	PTA	11
62	7 / 11	富山市	富山商業高校	生徒・教職員	40
63	7 / 13	高岡市	万葉小学校	児童・保護者・教職員	63
64	7 / 17	富山市	トヨタモビリティ富山 Y-town 山室	職員	21
65	7 / 18	魚津市	富山ダイハツ販売魚津店	職員	20
66	7 / 19	魚津市	道下小学校	保護者	25
67	7 / 22	富山市	しらとり支援学校	教職員	80

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
68	7/23	高岡市	トヨタモビリティ富山 高岡	職員	12
69	7/24	富山市	水橋中学校	教職員	20
70	7/24	富山市	富山高校	教職員	27
71	7/24	滑川市	早月中学校	教職員	20
72	7/25	富山市	高志支援学校	教職員	33
73	7/25	富山市	興南中学校	教職員	20
74	7/26	富山市	富山流通会館	職員	14
75	7/26	富山市	呉羽中学校	教職員	27
76	7/29~8/2	富山市	ウィンディ	職員	10
77	7/30	富山市	堀川中学校	教職員	40
78	7/31	富山市	八尾中学校	教職員	20
79	8/1	富山市	藤ノ木中学校	教職員	23
80	8/1	富山市	三成中学校	教職員	14
81	8/2	射水市	大門高校	教職員・生徒	74
82	8/6	富山市	北部中学校松風分校	教職員・生徒	22
83	8/14	富山市	県総合体育センター	バレーボールコーチ	21
84	8/22	富山市	日赤富山県支部	井口赤十字奉仕団	25
85	8/24	南砺市	上平交流センター	上平赤十字奉仕団	4
86	8/27	富山市	新庄中学校	教職員	40
87	9/7	滑川市	東部小学校	PTA	54
88	9/25	富山市	三寿苑	職員	12
89	9/29	魚津市	よつば小学校	地域住民	150
90	9/29	射水市	小杉南中学校	地域住民	50
91	10/16	富山市	奥田中学校	生徒	80
92	10/16	富山市	富士薬品	職員	13
93	10/18	富山市	奥田中学校	生徒	120
94	10/18	富山市	富士薬品	職員	10
95	10/20	富山市	蛭川小学校	児童・保護者	50
96	11/5	小矢部市	市民交流プラザ	PTA	37
97	11/6	高岡市	高岡市役所	PTA	77
98	11/8	黒部市	石田公民館	石田赤十字奉仕団	25
99	11/9	富山市	総曲輪ウィズビル	薬剤師	16
100	11/10	富山市	清水町公民館	地域住民	400
101	11/11	富山市	本郷町5区公民館	地域住民	30
102	11/12	富山市	県民会館	とやま観光塾ガイド	28
103	11/16	富山市	八尾公民館	八尾小児童	96
104	11/17	砺波市	砺波青少年自然の家	スキーパトロール隊員	15
105	12/4	富山市	安全衛生教育センター	安全管理受講者	10
106	12/12	富山市	桜谷地区センター	地域児童健全育成指導者	14
107	12/25	富山市	サクラパックス	職員	14
108	1/29	富山市	くれは苑	職員	21
109	2/4	立山町	林業カレッジ	林業従事者	10
110	2/6	富山市	くれは苑	職員	20
111	2/20	富山市	赤十字血液センター・マリエ献血ルーム	職員	20
112	2/21	富山市	赤十字血液センター・マリエ献血ルーム	職員	20
113	2/20	富山市	県警察装備センター	警備員	20

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
114	2 / 25	富山市	農林水産総合技術センター	職員	18
115	2 / 27	高岡市	高岡警察署	署員	30
116	3 / 17	富山市	富士薬品	職員	22
合 計					3,735

### ○救急員養成講習

No.	期 日	日数	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
1	4 / 23・24	2	富山市	県警察学校	警察官	10
2	5 / 3・4	2	富山市	日赤富山県支部	一般	12
3	8 / 17・18	2	富山市	日赤富山県支部	一般	18
4	10 / 12・19	2	富山市	日赤富山県支部	一般	25
5	10 / 28・29	2	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	10
6	12 / 15・22	2	富山市	日赤富山県支部	一般	26
7	2 / 5・6	2	富山市	県総合体育センター	一般	8
8	3 / 22・23	2	富山市	日赤富山県支部	一般	14
合 計		16				123

### ○基礎講習

No.	期 日	日数	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
1	4 / 22	1	富山市	県警察学校	警察官	10
2	4 / 27	1	富山市	日赤富山県支部	一般	20
3	5 / 14	1	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	12
4	8 / 16	1	富山市	日赤富山県支部	一般	22
5	9 / 8	1	富山市	日赤富山県支部	一般	24
6	10 / 5	1	富山市	日赤富山県支部	一般	23
7	11 / 9	1	富山市	日赤富山県支部	一般	17
8	12 / 7	1	富山市	日赤富山県支部	一般	17
9	1 / 11	1	富山市	日赤富山県支部	一般	10
10	2 / 3	1	富山市	県総合体育センター	一般	8
11	3 / 20	1	富山市	日赤富山県支部	一般	22
合 計		11				185

### ○指導員養成講習

No.	期 日	日数	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
1	2 / 12・15・16 19・22・23	6	富山市	日赤富山県支部	救急員（一般）	23
合 計		6				23

## (2) 水上安全法

水の事故といえば、すぐにプールや海水浴を思い浮かべるが、水による事故のほとんどは水泳中以外に発生している。水上安全法の目的は、尊い命を水の事故から守るために、主として事故防止と自己保全、そして溺れた人を安全に救助する方法を習得することにある。



児童に対する着衣泳講習の普及に努めた。

## 水上安全法講習実施状況

### ○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	5/14	砺波市	市温水プール	職員	10
2	5/21	高岡市	県高岡総合プール	職員	20
3	5/29	砺波市	庄川健康プラザ	職員	10
4	5/31	富山市	県総合体育センター	教職員	50
5	6/30	富山市	市民プール	職員	10
6	7/9	富山市	桜谷小学校	児童	124
7	7/11	高岡市	成美小学校	児童	39
8	7/16	富山市	古沢小学校	児童	44
9	7/18	富山市	県総合体育センター	消防初任科生	41
10	7/19	南砺市	上平小学校	児童・教職員	61
11	7/20	富山市	奥田小学校	児童・教職員・PTA	50
12	7/24	富山市	東富山温水プール	職員	12
13	7/26	富山市	東富山温水プール	職員	12
14	9/13	富山市	県総合体育センター	警察初任科生	38
15	12/8	富山市	市民プール	水泳指導者	16
16	12/24	富山市	県総合体育センター	警察初任科生	32
合 計					569

### ○救助員Ⅰ養成講習

No.	期日	日数	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	9/8・15・16	3	富山市	県総合体育センター	一般	11
合 計		3				11

### (3) 健康生活支援講習

誰もが高齢期を健やかに過ごせるよう、必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向けて、役立つ介護支援技術を習得することを目的に実施した。

「災害時高齢者生活支援講習」を短期講習として開催し、地域の防災・減災意識を高めるとともに、1人でも多くの人が高齢者や認知症の人、その家族の支援者となり、安心して暮らせる地域づくりにつながることを期待している。

#### 講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
健康生活支援講習 支援員養成講習	1 高齢者の健康と安全のために 2 地域における高齢者支援に役立つ知識と技術 3 日常生活の具体的な介護の知識と技術	12時間
災害時高齢者生活支援講習 (短期講習)	1 災害について 2 災害が高齢者に及ぼす影響 3 接するときのこころづかい 4 気をつけたい病気や症状 5 知って役立つ技術 6 ボランティアの心得	2時間
地域で支える認知症 (短期講習)	1 認知症とは 2 認知症の主な症状 3 認知症の人への対応 4 予防と早期発見 5 家族の理解と支援 6 地域で支えるために	1.5時間
健康生活支援講習短期講習	支援員養成科目から一部抽出	必要とする時間

#### 健康生活支援講習実施状況

##### ○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	4/14	富山市	蛭川地区センター	蛭川赤十字奉仕団	50
2	6/21	魚津市	加積コミュニティーセンター	魚津市赤十字奉仕団	20
3	7/9	高岡市	伏木高校	生徒	14
4	9/10	富山市	城川原公民館	城川原福寿会会員	18
5	10/5	富山市	健保富山会館	健保連富山連合会会員	57
6	1/24	富山市	龍谷富山高校	生徒	16
7	2/10	上市町	生涯学習会館	上市町赤十字奉仕団	16
8	3/4	富山市	金屋公民館	金屋荘寿会員	20
合 計					211

○災害時高齢者生活支援講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	5/20	立山町	元気交流ステーション	立山町赤十字奉仕団	80
2	6/20	富山市	日赤富山県支部	いずみ高校看護科 生徒・教職員	31
3	7/5	富山市	いずみ高校	いずみ高校看護科 生徒・教職員	30
4	7/16	砺波市	庄川農村環境改善センター	庄川町赤十字奉仕団	35
5	8/30	富山市	富山視覚総合支援学校	職員	70
6	9/23	南砺市	上平交流センター	上平赤十字奉仕団	15
7	9/18	富山市	ドラッグセイムス神通本町店	地域住民	6
8	10/23	魚津市	大海寺新公民館	桃山いきいきサロン会員	16
9	11/24	富山市	くれは苑	地域住民	50
10	11/26	富山市	西田地方公民館	地域住民	25
11	1/29	高岡市	高岡向陵高校	生徒	35
12	1/30	高岡市	高岡向陵高校	生徒	35
合 計					428

○支援員養成研修

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	8/26・27	富山市	富山赤十字病院	職員	8
2	9/28・29	富山市	日赤富山県支部	一般	3
3	12/4・5	富山市	日赤富山県支部	一般	3
合 計					14

#### (4) 幼児安全法

子どもが家庭や地域で安全に健やかに育っていくように、子どもに起こりやすい事故の防止と手当ての方法、家庭内での看病の方法や災害時の乳幼児支援など、地域生活の中で役立つ知識や技術を学ぶものであり、次のとおり実施した。

少子化の下で本講習を契機に社会全体で子どもを育てていくという機運を高めるため、更なる普及に努める。

#### 講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
幼児安全法 支援員養成講習	1 赤十字幼児安全法について 2 子どもの成長発達と事故予防 3 子どもの応急手当 4 子どもの病気と看病の仕方 5 地域の子育て支援 ～社会全体で子どもを大切に育てるために～	12時間
幼児安全法短期講習	支援員養成講習の科目から一部抽	必要とする時間

#### 幼児安全法講習実施状況

##### ○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	4/24	富山市	ほそいり保育所	保護者	20
2	5/9	富山市	ありさわくらす	職員	15
3	5/11	富山市	くまのこども園	職員	25
4	5/16	富山市	県総合体育センター	新採幼稚園・保育教諭	39
5	5/22	富山市	子育て支援センター	ファミサポセンター会員	26
6	5/22	富山市	富山赤十字病院(オンライン)	のびのびサークル親子	10
7	6/12	富山市	藤ノ木こども園	親子サークル保護者・職員	16
8	6/14	砺波市	出町児童センター	児童厚生員	10
9	6/19	富山市	恵光学園	保護者・職員	50
10	6/24	富山市	とよた学童クラブみどりの家	学童クラブ指導員	11
11	6/26	富山市	山室公民館	ファミサポセンター会員	8
12	7/4	魚津市	健康センター	地域保護者	30
13	7/8	射水市	いみず市民交流プラザ	ファミサポセンター会員	28
14	7/11	富山市	奥田公民館	保育補助者	12
15	7/12	射水市	いみず市民交流プラザ	ファミサポセンター会員	22
16	7/17	高岡市	こどものその	保護者	11
17	7/23	富山市	桜谷公民館	ファミサポセンター会員	15
18	7/27	滑川市	早月加積認定こども園	保育教諭	40

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
19	7/31	富山市	くまのこども園	親子サークル・職員	8
20	8/21	富山市	子育て支援センター	地域親子	17
21	8/29	富山市	大久保ふれあいセンター	ファミサポセンター会員	9
22	9/9	砺波市	庄東子育て支援センター	地域親子	8
23	9/11	立山町	岩嶺公民館	親子・子育てサロンスタッフ	20
24	9/17	舟橋村	子育て支援センター	親子サークル・職員	13
25	9/19	氷見市	上庄公民館	地域親子	13
26	9/26	富山市	奥田公民館	ファミサポセンター会員	3
27	9/27	立山町	新川公民館	子育てサロンスタッフ	5
28	10/4	富山市	山室公民館	乳幼児とその保護者	20
29	10/21	富山市	新保公民館	ファミサポセンター会員	6
30	11/6	富山市	青い鳥保育園	職員	30
31	11/15	立山町	釜ヶ淵公民館	親子・子育てサロンスタッフ	20
32	11/21	富山市	清水町公民館	ファミサポセンター会員	4
33	11/25	富山市	東部児童館	児童厚生員	15
34	11/26	氷見市	まちなかサロンひみ	地域親子	10
35	11/27	富山市	富山赤十字病院(オンライン)	のびのびサークル親子	10
36	11/28	氷見市	阿尾コミュニティセンター	地域親子	10
37	12/6	富山市	八尾子育て支援センター	地域保護者	10
38	12/11	富山市	東部児童館	児童厚生員	15
39	12/12	魚津市	健康センター	地域保護者	25
40	12/17	魚津市	つばめ児童センター	ファミサポセンター会員	8
41	12/19	高岡市	高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所	学生	14
42	1/10	富山市	東部児童館	児童厚生員	16
43	1/24	立山町	元気交流ステーション	地域親子	10
44	1/28	氷見市	加納地区ふれあいセンター	地域親子	10
45	2/21	富山市	大久保児童館	地域親子	7
46	3/3	富山市	東部児童館	児童厚生員	18
47	3/17	富山市	乳児院	職員	5
48	3/19	富山市	乳児院	職員	5
49	3/24	富山市	乳児院	職員	5
50	3/25	富山市	乳児院	職員	6
合 計					763

○ 支援員養成講習

No.	期日	講習日数	市町村	実施場所	対象	受講者数
1	6/15・22	2	富山市	日赤富山県支部	一般	5
2	10/20・27	2	富山市	日赤富山県支部	一般	10
3	3/1・2	2	富山市	日赤富山県支部	一般	9
合 計						24

## 市町村別講習一覽

市町村	養成講習					基礎講習	短期講習					
	救急法指導員	救急法救急員	水上安全法救助員	健康生活支援員	幼児安全法支援員	救急法	救急法	水上安全法	健康生活支援	災害時高齢者支援	地域で支える認知症	幼児安全法
富山市		2				2	84	11	5	6		31
高岡市							11	2	1	2		2
射水市							3					2
魚津市							3		1	1		3
氷見市							1					4
滑川市							4					1
黒部市							1					
砺波市							4	2		1		2
小矢部市							1					
南砺市							1	1		1		
朝日町												
入善町												
舟橋村												1
上市町									1			
立山町							3			1		4
小計	0	2	0	0	0	2	116	16	8	12	0	50
その他				1								
県支部	1	6	1	2	3	9						
合計	1	8	1	3	3	11	116	16	8	12	0	50

## 4 赤十字奉仕団

赤十字奉仕団は、赤十字の人道・博愛の精神のもとに、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティアの組織である。

奉仕団には、一定の地域ごとに組織された「地域赤十字奉仕団」、18歳～30代の社会人や学生によって組織された「青年赤十字奉仕団」、災害救援・点訳など特殊な技能を持った人達で組織された「特殊赤十字奉仕団」がある。

富山県支部においては、地域奉仕団が県内15市町村で49団のほか、青年奉仕団1団と、特殊奉仕団（点訳、災害救援、病院、芸能、ともしび、無線、青少年赤十字賛助）7団が結成されており、約3,000人の団員が幅広いボランティア活動を行った。

### (1) 赤十字奉仕団結成状況

#### ア 地域奉仕団

No.	奉仕団名	市町村	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	柳町赤十字奉仕団	富山市	S47. 8. 29	休 団	-	-	-	-	0
2	蜷川赤十字奉仕団		S47. 11. 2	辻 陽子	7	0	1	85	86
3	清水町赤十字奉仕団		S50. 6. 24	田村 義秋	0	0	9	32	41
4	愛五赤十字奉仕団		S53. 3. 7	平岡 香代	0	2	0	28	28
5	白菊赤十字奉仕団		S53. 4. 22	中村ひとみ	0	0	1	34	35
6	四方赤十字奉仕団		S54. 2. 15	任海 哲朗	0	0	5	89	94
7	新庄赤十字奉仕団		S55. 5. 30	今井 佳子	0	8	17	39	56
8	安野屋赤十字奉仕団		S61. 5. 1	長谷 芳子	0	0	0	16	16
9	山室赤十字奉仕団		S62. 6. 20	大野 幸恵	8	0	2	84	86
10	堀川南赤十字奉仕団		H 4. 6. 29	休 団	-	-	-	-	0
11	新庄北赤十字奉仕団		H26. 4. 2	平野 桂子	0	8	12	52	64
12	大山赤十字奉仕団	富山市大山	S57. 12. 9	市川千賀子	0	0	0	41	41
13	八尾町赤十字奉仕団	富山市八尾	S53. 4. 21	岡崎 智子	9	0	0	131	131
14	婦中赤十字奉仕団	富山市婦中	S54. 9. 26	竹内 久子	8	0	0	48	48
15	山田赤十字奉仕団	富山市山田	S57. 8. 6	今井 節子	0	0	0	23	23
16	高岡南部丸美赤十字奉仕団	高岡市	S42. 7. 10	金田 桜子	5	0	4	50	54
17	伏木赤十字奉仕団		S51. 9. 28	針山 健史	6	0	27	82	109
18	中田赤十字奉仕団		S52. 9. 2	高桑 恭子	0	4	1	35	36
19	高岡中央赤十字奉仕団		S53. 10. 20	多田 尚子	0	0	1	93	94
20	福岡町赤十字奉仕団		S58. 7. 3	石田真由美	0	0	2	38	40
21	魚津市赤十字奉仕団	魚津市	S54. 12. 7	中才美喜子	2	4	1	72	73
22	朝日丘赤十字奉仕団	氷見市	S52. 8. 9	休 団	-	-	-	-	0

No.	奉仕団名	市町村	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
23	東 赤 十 字 奉 仕 団	水見市	S52. 11. 5	休 団	-	-	-	-	0
24	十二町赤十字奉仕団		H15. 10. 5	森越美智子	0	0	0	20	20
25	窪 赤 十 字 奉 仕 団		H16. 10. 2	森 節子	0	0	0	26	26
26	滑 川 市 赤 十 字 奉 仕 団	滑川市	S57. 5. 1	石原 雅雄	0	0	2	54	56
27	宇奈月赤十字奉仕団	黒部市	S47. 3. 10	清水 晴乃	0	0	0	14	14
28	黒部市石田赤十字奉仕団		S57. 7. 20	篠崎 善子	0	0	0	34	34
29	砺波市赤十字奉仕団	砺波市	S57. 3. 24	岡部 紀子	0	6	5	240	245
30	庄川町赤十字奉仕団		S58. 11. 13	大井千津子	0	0	46	103	149
31	小矢部市赤十字奉仕団	小矢部市	S59. 2. 15	中西 順子	0	0	0	54	54
32	南砺市福野赤十字奉仕団	南砺市	S52. 10. 26	長井久美子	0	0	0	40	40
33	南砺市福光赤十字奉仕団		S53. 6. 14	上島いづみ	0	0	0	50	50
34	南砺市井波赤十字奉仕団		S55. 6. 6	岩城美智恵	0	0	10	79	89
35	南砺市城端赤十字奉仕団		S60. 2. 27	大宅 京子	0	0	4	41	45
36	南砺市井口赤十字奉仕団		H 1. 3. 12	荒岡 悦子	0	0	1	33	34
37	南砺市平赤十字奉仕団		H 1. 12. 17	沼前とも枝	0	0	0	25	25
38	南砺市上平赤十字奉仕団		H 2. 10. 14	北田 祥子	0	4	3	19	22
39	南砺市利賀赤十字奉仕団		H 3. 4. 18	岩腰 悦子	0	0	0	19	19
40	下 村 赤 十 字 奉 仕 団	射水市	S46. 12. 8	竹苗 典子	0	0	0	11	11
41	射水市大江赤十字奉仕団		S53. 7. 6	岩脇 明美	0	5	0	99	99
42	大 門 町 赤 十 字 奉 仕 団		S56. 9. 24	休 団	-	-	-	-	0
43	射水市大島赤十字奉仕団		S56. 12. 21	杉岡美恵子	0	0	0	49	49
44	新湊中央赤十字奉仕団		H 9. 2. 19	米島 敏子	0	7	1	78	79
45	入 善 町 赤 十 字 奉 仕 団	入善町	S51. 3. 27	小林あゆみ	10	0	2	107	109
46	朝 日 町 赤 十 字 奉 仕 団	朝日町	S51. 4. 18	井口 一美	10	0	2	165	167
47	舟 橋 村 赤 十 字 奉 仕 団	舟橋村	S58. 6. 10	老田ひさ子	0	0	0	39	39
48	上 市 町 赤 十 字 奉 仕 団	上市町	S56. 11. 30	深川 紀子	0	0	0	32	32
49	立 山 町 赤 十 字 奉 仕 団	立山町	S57. 5. 19	信濃 光子	12	0	31	185	216
合 計							190	2,688	2,878

イ 青年奉仕団

No.	奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	富山県青年赤十字奉仕団	S61. 3. 15	藤崎 啓介	0	0	4	13	17
合 計						4	13	17

ウ 特殊奉仕団

No.	奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	富山赤十字点訳奉仕団	S35. 6. 19	植野 直美	0	0	2	8	10
2	富山赤十字災害救援奉仕団	S50. 12. 22	休 団	-	-	-	-	0
3	富山赤十字病院奉仕団	S53. 7. 16	岡本由美子	0	0	0	3	3
4	富山赤十字芸能奉仕団	S55. 8. 5	石畑 幸子	0	0	0	10	10
5	ともしび赤十字奉仕団	S60. 3. 30	氷見 治代	0	0	0	52	52
6	富山県無線赤十字奉仕団	H13. 10. 15	山口 康司	0	0	32	12	44
7	富山県青少年赤十字賛助奉仕団	H14. 1. 16	小林 福治	0	0	19	6	25
合 計						53	91	144

(2) 赤十字奉仕団富山県支部委員会常任委員会役員 (令和5年4月～令和7年3月)

- 名誉委員長 山下 和夫 (伏木赤十字奉仕団名誉委員長)
- 委員長 岡崎 智子 (地域奉仕団・富山地区選出) (八尾町赤十字奉仕団委員長)
- 副委員長 石須 大雄 (地域奉仕団・高岡地区選出) (伏木赤十字奉仕団委員長)
- 〃 石原 雅雄 (地域奉仕団・新川地区選出) (滑川市赤十字奉仕団委員長)
- 〃 中西 順子 (地域奉仕団・砺波地区選出) (小矢部市赤十字奉仕団委員長)
- 〃 山口 康司 (特殊奉仕団選出) (富山県無線赤十字奉仕団委員長)
- 常任委員 中村ひとみ (地域奉仕団・富山地区選出) (白菊赤十字奉仕団委員長)
- 〃 森越美智子 (地域奉仕団・高岡地区選出) (十二町赤十字奉仕団委員長)
- 〃 清水 晴乃 (地域奉仕団・新川地区選出) (宇奈月赤十字奉仕団委員長)
- 〃 大宅 京子 (地域奉仕団・砺波地区選出) (南砺市城端赤十字奉仕団委員長)

(3) 主な奉仕団関係行事

実施日	事業名	摘要
3月～6月	各赤十字奉仕団総会	県内各地 支部職員22団に出席
4/25	赤十字奉仕団富山県支部委員会	呉羽ハイツ 44名出席
5月～	赤十字運動月間キャンペーンPR活動 (6月以降) 赤十字広報PR活動	34/44奉仕団 各地区ショッピングセンター等で実施 ティッシュ・チラシ 11,530部を配布
5月～	在宅ひとり暮らし高齢者訪問活動	42/44奉仕団 各地区で実施(手紙用紙8,408枚印刷) ティッシュペーパー 高齢者7,611名を訪問
5/15	全国赤十字大会	明治神宮会館 奉仕団員14名参会
5/20	富山県水防協議会	富山県庁 岡崎委員長回答
5/29～31	赤十字月間社資DM発送作業奉仕	日赤県支部 白菊奉、新庄北奉 延べ28名協力
5/30～31	赤十字奉仕団中央委員会	日赤本社 岡崎委員長出席
6/9	支部施設合同災害救護訓練	富山赤十字病院 蛭川・愛五・白菊・四方・新庄・安野屋 山室・新庄北奉 各1～2名、 岡崎委員長協力
6/9	日本赤十字社富山県支部評議員会	A N Aクラウンプラザホテル 竹苗委員(各市から選出)
6/13	赤十字奉仕団研修部会・常任委員会	日赤県支部 12名出席
6/19～20	日本赤十字社第3ブロック 青少年赤十字賛助奉仕団協議会	長野県 小林委員出席
7/5	赤十字奉仕団担当者研修会	日赤県支部(WEB会議) 清水主任出席
7/11	全国青少年赤十字賛助奉仕団総会	日赤本社 小林委員出席
7/23	赤十字奉仕団研修会	サンフォルテ 102名出席
8/7～8	青少年赤十字トレーニングセンター	砺波青少年の家 青少年赤十字賛助奉 5名協力
9/5～6	日本赤十字社第3ブロック 赤十字奉仕団委員長及び担当者会議	日赤県支部(長野県支部当番) 岡崎委員長、清水主任出席
9/29	富山県総合防災訓練	黒部市他 黒部市石田奉、朝日町奉、無線奉参加
10/8	赤十字奉仕団研修旅行	福井県敦賀市 32名参加
10/10	第36回富山県民ボランティア ・NPO大会	富山市民プラザ アンサンブルホール ボランティア活動推進富山県民会議会長 表彰 中村委員、深川委員、新庄北奉受章
10/16	赤十字奉仕団常任委員会	日赤県支部 7名出席
10/26、 11/2	赤十字防災教育事業指導者養成研修	日赤県支部 17名出席
10/31	小矢部市赤十字奉仕団40周年記念式典	小矢部市総合保健福祉センター 布野事務局長、清水主任出席
11/6～7	赤十字奉仕団委員長会議	呉羽ハイツ 39名出席
12/1～25	N H K海外たすけあい	33/54団協力 県内実績 550件 3,521,323円

実施日	事業名	摘要
12/7～8	日本赤十字社第3ブロック青年赤十字奉仕団代表者及び担当者会議	日赤石川県支部 中谷団員、清水主任出席
12/11	赤十字奉仕団とやま40号編集委員会	日赤県支部 6名出席
2/4	日本赤十字社富山県支部評議員会	A N Aクラウンプラザホテル 岡崎委員長、金田委員、中村委員、土肥団員
2/26	赤十字奉仕団とやま40号編集委員会	日赤県支部 7名出席
2/26	赤十字奉仕団常任委員会	日赤県支部 11名出席

－活動推進奉仕団指定（支部指定）－

◇中田赤十字奉仕団

テーマ 施設訪問

タイトル 「思いやりのコミュニケーション中田」

◇舟橋村赤十字奉仕団

テーマ 高齢者

タイトル 「一人暮らし高齢者慰問を小学6年生と同伴活動」

－奉仕団とやま40号（令和6年度号）編集委員－

針山（伏木）、中西（小矢部市）、山口（無線）、中村（白菊）、清水（宇奈月）、井口（朝日町）、上島（南砺市福光）、岩脇（射水市大江）、長谷（安野屋）

－令和6年度献血実績－

令和6年度目標		令和6年度実績
490人	(200mL)	1,359人
24,930人	(400mL)	26,510人
10,480人	(成分)	12,111人

#### (4) 奉仕団活動内容

##### ア 地域奉仕団

- 青少年赤十字との連携活動
- 街頭献血の呼びかけ
- 施設訪問（除草・花苗植え）
- 炊き出し訓練
- 赤十字社資募集
- 国内外災害等の義・救援金の募集
- 救護（イベント等）
- 救急法・健康生活支援講習等安全講習の受講
- 在宅ひとり暮らし高齢者訪問
- 交通安全指導
- 交通安全マスコット人形作り
- 病院案内等ボランティア
- NHK海外たすけあい募集



##### イ 青年奉仕団

- 街頭献血の呼びかけ
- 子ども食堂の運営補助



##### ウ 特殊奉仕団

###### ◎ 富山赤十字点訳奉仕団

- 視覚障害者の福祉に理解と熱意を有する団員が、わずかな余暇をさいて1冊でも多くの本を点訳しようと努力している。
- 令和6年度はパソコンによる点訳図書データ25タイトルを作成、富山視覚支援総合学校へ贈呈した。
- 日赤県支部において点訳個人指導および点字校正を実施した。

###### ◎ 富山赤十字芸能奉仕団

踊り、腹話術、大正琴などの芸能をもって県内の社会福祉施設を訪問した。

###### ◎ 富山赤十字病院奉仕団

週2回病院の1室において、ガーゼたたみ、綿球作り、手術材料作り等の奉仕作業を行った。

###### ◎ ともしび赤十字奉仕団

富山赤十字病院受付にて総合案内や来院者の検温、新型コロナウイルスワクチン接種補助、イベント等への臨時救護奉仕、研修等を積極的に行った。

◎ 富山県無線赤十字奉仕団

富山県総合防災訓練をはじめとし、災害に備え他県のアマチュア無線家と通信訓練を行うため研修を行った。

◎ 富山県赤十字青少年赤十字賛助奉仕団

県内小・中・高校等を訪問し、青少年赤十字の加盟普及・活動促進を行った。

(5) **赤十字奉仕団活動に基づく表彰**

● 金色有功章（継続20年）

十二町赤十字奉仕団

窪赤十字奉仕団

● 金色有功章（継続20年）

【奉仕団委員長】

北田 祥子（南砺市上平）

森 節子（窪）

● 金柶感謝状（継続10年）

新庄北赤十字奉仕団

● 銀柶感謝状（継続5年）

【奉仕団委員長】

井口 一美（朝日町赤十字奉仕団）

平岡 香代（愛五赤十字奉仕団）

植野 直美（富山赤十字点訳奉仕団）

山口 康司（富山県無線赤十字奉仕団）

## 5 青少年赤十字 (Junior Red Cross)

青少年赤十字 (JRC) は、将来を担う青少年が赤十字を正しく理解するとともに、進んで赤十字運動に参加し、一人ひとりが世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、青少年自身が日常生活の中で、望ましい人格と精神を自ら形成することを目的として、学校に組織され活動している。

この目的を達成するため、次の三つの実践目標と態度目標のもと、人間性豊かな児童生徒を育てる教育活動の一つとして取り組んでいる。

### 実践目標

① 健康・安全

命と健康の大切さを学び、人間尊重の精神を養うことを目指す。

② 奉仕

人間として、集団生活 (社会) の中の一人としての社会的な責任を自覚し、人のために奉仕する心と実行力を養う。

③ 国際理解・親善

広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う。

### 態度目標 「気づき、考え、実行する」

自らの生活または社会の問題やニーズに「気づき」、その原因と解決のための道筋や方法を「考え」、問題解決のために具体的な活動を「実行する」ことの大切さを意識づけることを目指している。

本年度は247校の加盟校、52,614人のメンバーを有し、各校先生方の指導のもとに一層の充実発展に努めた。

### (1) 青少年赤十字加盟状況

校 種	校 数	メンバー数
幼稚園・保育園	13	1,133
小 学 校	136	25,978
中 学 校	73	22,869
義務教育学校	4	411
高 等 学 校	16	2,031
特別支援学校	5	192
計	247	52,614

#### (令和6年度学校統合等状況)

- ・富山市立櫻尾小学校（加盟校） → 富山市立八尾小学校（加盟校）へ統合
  - ・高岡市立千鳥丘小学校（加盟校） → 高岡市立五位小学校（加盟校）へ統合
  - ・高岡市立横田小学校（加盟校）
  - ・高岡市立西条小学校（加盟校）
  - ・高岡市立川原小学校（加盟校）
- } → 高岡市立高岡西部小学校（新規加盟）へ統合
- ・南砺市立利賀小学校（未加盟校） → 南砺市立利賀中学校（加盟校）と統合し南砺市立利賀学舎（新規加盟）へ

### 市町村別加盟校数

市町村	小学校	中学校	義務教育 学 校	高等学校	幼稚園 保育園	特別支援 学 校	計
富 山 市	58	26		5	3	3	95
高 岡 市	20	11	1	6	9	1	48
射 水 市	15	6			1		22
魚 津 市		2		1			3
氷 見 市	9	4	1	1			15
滑 川 市	4	2					6
黒 部 市	4	2					6
砺 波 市	5	4				1	10
小 矢 部 市	2	4					6
南 砺 市	1	6	2	1			10
入 善 町	3	2		1			6
朝 日 町	2	1					3
舟 橋 村	1	1					2
上 市 町	6	1		1			8
立 山 町	6	1					7
合 計	136	73	4	16	13	5	247



## (2) 富山県青少年赤十字指導者協議会役員

会 長 高信 智加子（射水市立射北中学校校長）

副会長 藤田 俊英（県立氷見高等学校校長）

々 川井 祐美（射水市立堀岡小学校校長）

## (3) 講習会等の開催

### ア 指導者のために行ったもの

メンバーの活動が自主的、かつ、活発に行われるためには、指導者の赤十字に対する深い理解と認識にもとづく適切な指導が必要である。

そこで支部では、青少年赤十字に関する研究会や講習会への参加をすすめ、指導者の育成に努めている。

#### 1) 本社主催

月 日	行事名	開催地	参加者
5/30～ 6/2	青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	東京都	磯部 光志（大島小）
7/12	青少年赤十字全国指導者協議会	日赤本社	会長 高信 智加子
1/10	指導主事対象青少年赤十字活動研究会	日赤本社	福山 暁雄 （西部教育事務所主任指導主事）

#### 2) ブロック主催

##### ・第3ブロック指導者協議会

6月14日、岐阜県主催により Web 形式で開催され、高信会長、支部職員が参加し、情報交換並びに青少年赤十字活動普及方策について協議した。

#### 3) 支部主催

##### ・富山県青少年赤十字指導者協議会理事会・総会

5月28日、富山県支部を会場に開催し、活動実践校の指定やトレセンの開催などすべての議案は承認された。（出席理事等30人、ほか委任状）

##### ・青少年赤十字活動研究会

1月28日、参集形式により、県下小、中、高等学校から58名の指導者が参加し、学校教育における青少年赤十字の普及について研究した。

講 演 「赤十字防災セミナー ひなんじょたいけん」

講 師 林 信宏（日赤県支部 事業推進課長）

実践発表 「学校教育と J R C ～思いやりの持続可能性  
(気づき・考え・実行する)～」

発表校 富山市立四方小学校 氷見市立窪小学校  
魚津市立東部中学校 砺波市立庄西中学校

#### イ メンバーのために行ったもの

##### 1) 本社主催

・青少年赤十字スタディー・センター

J R C 活動の中心となるリーダーを養成するため、5日間の日程（3/22～26）で山中湖畔を会場に開催し、富山県支部からは2名を派遣した。

新川高校2年 大西琉菜、福野高校1年 齋藤椋太

##### 2) 支部主催

・リーダーシップ・トレーニング・センター

例年、県内の青少年赤十字加盟校より、小・中・高等学校別に参加者を募り、青少年赤十字のリーダー養成を目的として実施しており、1泊2日の日程で、次のとおり実施した。

また、メンバーの指導にあたった指導者（教員）は、小・中・高合わせて39名の参加となった。

校種	会場	参加人数	月日	備考
小学校	砺波青少年自然の家	20人	8/7～8	1泊2日
中学校		35人		
高等学校		11人		

#### (4) 青少年赤十字活動実践校

青少年赤十字加盟校における活動の活性化を図ることを目的として、年間10校程度を指定し、各校のボランティア活動等既存の取組みも含め J R C の実践・態度目標に沿った活動を促進し、これを広く紹介することで青少年赤十字が学校教育に取り入れやすくなるよう努めている。

##### 令和6年度指定校

・魚津市立東部中学校      ・富山市立藤ノ木中学校      ・高岡市立志貴野中学校  
・砺波市立庄西中学校      ・上市町立南加積小学校      ・富山市立四方小学校

・射水市立堀岡小学校　　・氷見市立窪小学校　　・ピノキオナースリースクール  
実践報告集の発行 令和7年3月

(5) **富山県青少年赤十字賛助奉仕団**

次のとおり青少年赤十字の育成・支援に協力した。

月 日	行 事 名	場 所	備 考
7/11~12	全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会総会	日赤本社	委員長
8/7~8	青少年赤十字トレーニング・センター協力	砺波青少年自然の家	団員5名

(6) **青少年赤十字防災教育事業**

青少年赤十字では、実践目標の一つである「健康・安全」のもと、防災教育を通して、自然災害から青少年が自らの健康と安全を守り、また、学校、地域、家庭での防災意識を高めることにより、一人ひとりが人間のいのちと健康、尊厳を守ることにつながるよう、プログラム及び教材の開発、研究を進めている。

日本赤十字社は、小・中・高校生を対象とした防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」及び幼稚園・保育園向けの「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を作成し、加盟校への配付や研修会での活用を行っている。

## 6 社会福祉活動

### (1) 在宅ひとり暮らし高齢者への訪問活動

地域奉仕団が中心となり、活動を行う地域に居住する在宅ひとり暮らし高齢者宅を訪問している。この活動は、昭和52年から富山県の赤十字奉仕団が独自で行う社会福祉活動として47年間継続して実施している。



なお、平成28年度からは、春のみ年1回の実施とした。

また、高齢者と奉仕団員の双方が新型コロナウイルスによる感染を防ぐため、活動時には①必ずマスクを着用する②長時間の滞在はなるべく避ける③少しでも体調が優れない奉仕団員は、活動への参加を見合わせるの3点に注意するとともに、地域の感染状況を十分に注視しつつ慎重に実施した。

### 在宅ひとり暮らし高齢者訪問活動実績

年度	対象人数[春] (人)	対象人数[冬] (人)	経費[春・冬合算] (円)	持参品 [春]	持参品 [冬]	対象となるひとり暮らし高齢者
S 52	600~700		不明	花鉢		全員
S 53	(詳細不明)		不明	花鉢	足袋カバー	70歳以上
}						
H 4	4,260	4,365	4,790,320	花鉢	靴下	71歳以上
H 5	4,172	4,279	4,498,483	〃	〃	72歳以上
H 6	4,262	4,300	4,742,426	〃	〃	73歳以上
H 7	4,215	4,261	5,989,451	〃	〃	74歳以上
H 8	4,225	4,335	4,395,852	〃	〃	75歳以上
}						
H 26	9,898	9,971	6,922,494	ティッシュ5箱	靴下	75歳以上
H 27	7,640	7,148	5,071,555	〃	〃	80歳以上
}						
R 3	7,740		2,110,694	ティッシュ5箱		80歳以上
R 4	7,937		2,136,991	〃		〃
R 5	6,926		2,035,283	〃		〃
R 6	7,611		2,327,734	〃		〃

### (2) 身体障害者への援護

身体障害者を激励し、自立の意欲を高めるため、富山県点字競技大会に助成を行った。

## 7 救護看護師の養成

### (1) 日本赤十字豊田看護大学

平成16年愛知県豊田市に開学した日本赤十字豊田看護大学への支部長推薦入学等による本県からの在学者5名に奨学金の助成を行った。

## 8 国際活動

世界各地で、洪水・地震など大きな災害の発生や紛争・内乱などによる被災者・難民が、また発展途上国の多くの国々では貧困・疾患などで苦しんでいる人々が援助を求めている。赤十字は191の国に広がる世界的ネットワークを生かし、様々な支援活動を行っている。

富山県支部では昭和62年のネパール給水施設整備に始まり、その後の国際支援活動に第3ブロックの各県支部と共同で拠出金を支出している。第3ブロックの送金総額2,000万円のうち、富山県支部は130万円を支出した。

### 令和6年度 富山県支部参加国際活動事業一覧

事業名	事業内容	事業期間	日赤第三ブロックの支出総額	富山県支部の支出総額
レバノン プライマリー ヘルス・スケ ールアップ事 業及び医療技 術支援事業	平成23年にシリアで発生した国内紛争が拡大し、隣国レバノンへ流出した難民は劣悪な環境で避難生活を続けている。水・衛生分野、保健医療の支援を実施してきたが、令和4年度からは主にプライマリーヘルス・センターの設備改修等の支援を実施。令和6年度からは医療技術支援事業も行っている。	単年度支援 (平成28年度か らの事業)	8,000,000円 (令和6年度)	520,000円 (令和6年度)
アジア・大洋 州 給水・衛 生災害対応キ ット整備事業	洪水やサイクロンが多発している地域に、災害時迅速に給水・衛生活動が展開できるように「給水・衛生キット」を備蓄する。また、現地赤十字社のスタッフやボランティアを対象として機材のフォローアップ及び研修を継続的に支援している。	単年度支援 (平成22年度か らの事業)	6,000,000円 (令和6年度)	390,000円 (令和6年度)
東アフリカ地 域 地域保健 強化事業	自然災害や紛争、テロの頻発、さらに保健指標の低さや貧困率の高さ等、さまざまな課題を抱えた東アフリカ地域住民の保健、水・衛生、防災に関する知識を向上させる。また、防災や保健に関するアニメ映画の上映や現地ラジオ放送を通して啓発活動を実施する。	単年度支援 (平成30年度か らの事業)	6,000,000円 (令和6年度)	390,000円 (令和6年度)

○ **NHK海外たすけあい救援金募集**

アジア、アフリカ等の開発途上国での保健衛生の向上、災害対策及び災害発生予防対策、災害被災者及び難民を救援するため、12月1日から25日まで“あなたのやさしさを”をスローガンに、日本赤十字社、日本放送協会、NHK厚生文化事業団の共催で実施され、期間中全国の受付窓口にあたたかい寄付金が寄せられた。富山県支部では、赤十字奉仕団員や青少年赤十字メンバーが、ショッピングセンター等で積極的に募金呼びかけを行った。

○ 全 国（本社へ直接送金された救援金も含む）

78,462件      725,941,418円

○ 富山県      928件      11,461,828円

## 9 医療事業

富山赤十字病院は、地域における公的医療機関として地域医療の充実と医療水準の向上に努めるとともに、災害時には、赤十字本来の業務として医師、看護師等からなる救護班を災害現場へ派遣し被災者の救護にあたる重要な任務を担っている。

このため、常に医療技術の向上と、施設・設備の充実を図るとともに、救護看護師の養成および救護訓練を実施するなど、赤十字病院としての特色を発揮しながら次の基本理念をもって、医療機関としての使命遂行に努めている。



### 理 念

#### 人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針	患者さんの権利	患者さんの責務
<ol style="list-style-type: none"><li>1 患者さん中心の医療を提供します</li><li>2 より安全で高度な医療の実践を目指します</li><li>3 地域医療に貢献する病院を目指します</li><li>4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます</li><li>5 次代を担う医療従事者を育成します</li><li>6 働きがいのある病院運営に努めます</li><li>7 健全経営の維持に努めます</li></ol>	<p>病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 個人の尊厳が守られる権利</li><li>2 プライバシーが保障される権利</li><li>3 適切な情報と説明を受ける権利</li><li>4 自ら医療行為を選択する権利</li><li>5 適切で最善の医療を受ける権利</li><li>6 子どもたちが分かりやすく心のこもった医療を受ける権利</li></ol>	<p>医療は患者と医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください</li><li>2 医療者と力を合わせて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください。</li><li>3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください</li><li>4 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。</li></ol>

### (1) 富山赤十字病院

#### 概要

- 第二次救急指定病院      ■人間ドック・健診施設機能評価認定施設
- WHO・ユニセフ認定「赤ちゃんにやさしい病院（BFH）」
- 厚生労働省臨床研修指定病院      ■富山県がん診療地域連携拠点病院
- 日本医療機能評価機構認定病院      ■地域医療支援病院
- 災害拠点病院（地域災害医療センター）      ■救急告示病院

ア 開 設 明治40年5月1日

イ 建物延面積 35,681.94㎡

ウ 診療科目27科

総合内科、腎臓・リウマチ・感染症内科、糖尿病・内分泌・栄養内科、血液内科、神経内科、肝臓内科、呼吸器・アレルギー内科、消化器内科、循環器内科、高令心療科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、脳血管内治療科、呼

吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、麻酔科、放射線科、歯科口腔外科、病理診断科

エ	病床数	401床
オ	外来患者数	209,772人（1日平均867人）
カ	入院患者数	115,399人（1日平均316人）
キ	健診活動	(ア) 検診者数 9,259人 (イ) 人間ドック（1泊2日）601人
ク	医療社会事業活動	(ア) 健康教室 84回、341人（糖尿病、安産、禁煙） (イ) 医療相談等 10,588件 (ウ) ボランティア活動 3,003時間
ケ	臨時救護活動	11月3日 富山マラソン（高岡市役所前～富岩運河環水公園）5名

## (2) 富山赤十字訪問看護ステーション

地域医療・福祉の向上に努めるため、在宅療養される方へ24時間体制で日常生活の看護及び家族介護の支援を行っている。

従事者（看護師・作業療法士）	10名
利用者数	206名
訪問延べ回数	7,317回

## (3) 愛宕・安野屋地域包括支援センター

愛宕、安野屋地域を対象とし、介護予防の推進や総合相談業務、地域ケア体制の推進などの業務に取組み、高齢者の方々がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活していけるよう支援している。

相談実件数	2,837件
-------	--------

## (4) 富山赤十字ケアプラン事業所

介護サービスを受けるために必要な要介護申請代行や居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行っている。

相談実件数	1,286件
-------	--------

#### (5) 患者支援センター

外来通院中から入院準備、入院治療、退院準備、退院後の外来通院という一連の流れを医師・看護師・社会福祉士・薬剤師・栄養士等他職種が連携しサポートしている。

従来の地域医療連携室を深化させ、今後より地域のかかりつけ医や行政、介護サービスとの連携を密にし、病院の理念である「人道博愛の赤十字精神に基づく良質で安全な医療の提供」を実践できるよう努めている。

## 10 血液事業

富山県赤十字血液センターは、昭和40年1月に開設以来、輸血用血液製剤を必要としている方のため、多くの献血者から善意の血液を受け入れ、安全性確認の検査を経て製造された輸血用血液製剤を毎日県内の医療機関に届けている。

広域事業運営体制（東海北陸ブロック血液センター）により、輸血用血液製剤の安全性の向上と安定供給の確保に努めている。

また、新型コロナウイルス感染症の流行を教訓として今後も新興感染症の拡大に備えた安心安全な献血会場の運営に努めるとともに、密集や密接を避けるため事前予約の推進を図り、各種団体、行政機関との連携強化や報道機関への協力要請するなど、献血者の確保に取り組むこととしている。

Basic Principle



### 基本理念

血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため  
 需要に応じた献血血液を安定的に確保し  
 安全性・品質向上に取り組み  
 献血者の皆様の想いを届けます

#### (1) 令和6年度実績の概要

##### ア. 献血実績

(単位：人)

	200mL 献血	400mL 献血	血漿成分献血	血小板成分献血
移動献血	631	20,197		
献血ルーム	728	6,313	7,532	4,579
合計	1,359	26,510	7,532	4,579

##### イ. 供給実績

(単位：200mL 献血を1本として換算)

	200mL 献血	400mL 献血	血漿成分献血	血小板成分献血
全血製剤				
赤血球製剤	1,295	49,734		
血漿製剤	17	10,212	1,904	
血小板製剤				66,105
合計	1,312	59,946	1,904	66,105

## (2) 献血手帳、献血カードのアプリへの移行

献血手帳や献血カードについては、献血者の皆様の献血記録等を記す役割として、長く利用されてきた。その一方で、デジタル化社会の実現に向けて進展している社会情勢を鑑み、日本赤十字社の血液事業においても、令和4年9月に「ラブラッドアプリ」を導入し、献血手帳や献血カードの機能を集約することにより、デジタルを活用したサービスの提供を実施した。

これからも、献血者の皆様に利便性の高いサービスが提供できるように、「ラブラッドアプリ」の更なる利用促進のため、献血手帳や献血カードの新規発行及び更新については、令和8年1月4日(日)をもって終了することとなった。

 **日本赤十字社**  
Japanese Red Cross Society

# 献血は ラブラッドアプリを ご利用ください

アプリやカードをお持ちでなくても献血の受付は可能ですが、  
次回以降、アプリによる献血のご予約・受付にご協力いただけますと幸いです。

**献血カード・献血手帳の発行・更新は、令和8年1月4日[日]で終了します。**

\ご存知ですか? /  
**献血Web会員サービス「ラブラッド」**

アプリで予約・受付   事前の問診回答   血液検査結果の確認   ポイントが貯まる

※献血Web会員サービス「ラブラッド」とは、日本赤十字社と献血者をつなぐWeb会員サービスです。

**ダウンロードはコチラから!**

iPhoneの方      Androidの方   

※AppleおよびAppleロゴは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

## 11 社会福祉事業

### (1) 児童福祉施設

富山県立乳児院は、昭和27年から、社会的養護が必要な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を預かり、24時間365日通して養育する富山県内では唯一の施設である。

養育目標を「安全で安心できる環境の中で養育者と愛着関係を築き、のびのびと過ごし心身ともに健やかに成長する」と掲げ、四季折々の行事など日常的な家庭環境を提供し、子どもの健やかな成長を支援している。

### 令和6年度入所児童等状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
措置入所初日在籍人数	15	13	12	11	8	9	9	10	10	10	11	13	131
措置入所所在籍延人数	364	379	356	309	333	244	264	300	295	310	292	348	3,794
一時保護委託受入人数	5	5	2	3	6	3	5	6	7	3	4	5	54
一時保護委託延人数	98	64	44	64	99	89	109	67	78	79	56	81	928
ショートステイ受入人数	1	0	2	1	0	0	1	0	0	1	1	1	8
ショートステイ延人数	4	0	6	2	0	0	7	0	0	3	3	7	32
病児・病後児保育児童数	14	12	14	16	5	11	9	7	12	6	5	6	117



## 12 会員の増強と社資の確保

日本赤十字社の活動資金は、会員から納入していただく「会費」と広く個人や法人あるいは団体から寄せられる「寄付金」から成り立っている。この「会費」と「寄付金」を合わせて「社資」と呼んでいる。

日本赤十字社富山県支部では、毎年5月を赤十字運動月間として、広く県民の皆様方に赤十字事業推進のため、会員加入を促進し、社資の増収に努めた。

### (1) 赤十字運動月間を中心としての赤十字思想の普及

ア 支部広報紙「赤十字富山」430,000部を地区区分を通じ県下全世帯に配布した。

また、活動実績を中心とした「赤十字とやま」を年2回、市町村及び関係者に配付し、赤十字思想の普及と会員加入を呼びかけた（21地区区分中16地区区分で、自治会等の回覧に協力していただいている。）。

イ 本社からのポスター、リーフレット等を地区区分等関係機関に提供し、運動月間における会員の増強について協力を依頼した。

ウ マスコミを通じての普及を図るため、テレビ局・ケーブルテレビ局及びラジオ局に本社より配布のCMテープ、ブルーレイ等を配布し、県民への周知方協力を依頼した。

エ 5月8日の世界赤十字デーを中心に、「レッドライトアッププロジェクト」を実施した。

県内での取り組み

○株式会社インテック（タワー111）

5月1日(水)～8日(水) 日没後～22:00まで 赤色照明

○富山県美術館

5月1日(水)～8日(水) 日没後～22:00まで 赤色照明

○NHK 富山放送局

5月8日(水) 日没後～24:00まで 赤色照明

### (2) 会員の増強

ア 赤十字会員には、県民の皆さんがその趣旨に賛同され、会員に加入し、その能力に応じて会費を拠出していただく会員制度本来の姿が望ましく、この趣旨により、特別社員以上の会員の増強に努めた。

- イ 個人篤志者等に支部広報紙「赤十字富山」を同封し、ダイレクトメールによって会費への協力を依頼した。
- ウ 法人会員の増強については、新規法人の開拓を進めるとともに、災害救護事業等指定事業への協力をダイレクトメールにより依頼した。
- エ 会員とのコミュニケーションを図り、感謝の気持ちを表すとともに引き続きの支援をお願いすることを目的として、寄付者に対し、お礼の電話をおかけした。
- オ 会員に日本赤十字社会員誌「Cross com-BOOK」を送付し、会費の使途や活動報告を行った。

### (3) 地区分区との協力体制の強化

会員の増強・社資の確保により、支部事業を推進するため、地区分区とのより緊密な協力体制の強化に努めた。

#### ア 地区分区委嘱職員研修会

令和7年2月20日に開催。日本赤十字社富山県支部において、地区分区委嘱職員に、令和7年度の支部事業、社資依頼額及び予算その他赤十字業務全般についての研修を行った。

### (4) 企業とのパートナーシップ

赤十字の活動に継続的にご協力いただく企業・団体の皆様とパートナーシップを結び、共に社会に貢献する活動を行いながら、相互に発展できる関係の構築を推進している。

#### 赤十字支援マークの使用

企業の広告媒体や商品等に赤十字支援マークを使用することによる赤十字活動への資金協力や赤十字寄付付き自動販売機の設置等、企業のCSR活動を推進した。

内 容	協力企業数
寄付機能付き自動販売機	3社
ポイントによる寄付	2社
売り上げの一部を寄付	1社

(5) **遺贈寄付に関する協定締結**

令和3年10月8日に株式会社北陸銀行と日本赤十字社富山県支部の間で、遺言を活用した遺贈寄付に関して連携する協定を締結した。

(6) **社資功労感謝状伝達式**

社資募集に貢献された個人・法人のうち金色有功章以上の表彰となる方々を対象に、県庁特別室において、社資功労感謝状伝達式を開催し、日本赤十字社富山県支部副支部長（富山県厚生部長）から感謝状が伝達された。

令和6年10月25日		令和7年3月24日	
社長感謝状	個人 2名	厚生労働大臣感謝状	個人 1名
〃	法人 4社	社長感謝状	個人 3名
金色有功章	個人 1名	金色有功章	法人 1社
〃	法人 3社		

(7) **富山県赤十字有功会総会**

7月9日富山電気ビルにおいて、有賀副支部長（富山県厚生部長）をはじめ多数の来賓をお迎えし、会員65名が参加した。

令和5年度事業報告、決算報告、令和6年度事業計画、予算案、役員改選等について審議し承認された。

講演会では、桑山直也氏（富山赤十字病院 脳血管センター長）の「脳卒中の急性期治療」と題する講演を聴き、懇親パーティで交流を深めた。

(8) **全国赤十字大会**

全国赤十字大会が5月15日に、名誉総裁皇后陛下を始め各名誉副総裁（秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃殿下）ご臨席の下、明治神宮会館（東京都）で開かれた。全国から会員ボランティア等関係者約1,600名が出席し、本県からも31名が参加した。

(9) **日赤紺綬・有功会会長協議会の総会**

全国47都道府県の紺綬有功会、有功会会長をもって組織されている「日赤紺綬・有功会会長協議会」の総会が、全国から103名の参加のもと、11月6日～7日岩手

県において開催された。日赤本社から鈴木日赤副社長、本県から梅田会長と布野事務局長が出席し、赤十字の社業振興等について協議した。

総会終了後、若竹千佐子氏が「おいこそ人生の本番、豊穰のとき」と題する講演を行った。

## (10) 社資の募集実績

### ア 社資募集実績額

(単位：円)

区 分		目 標 額	実 績 額	達成率(%)	
社資総額		184,000,000	230,187,387	125.1	
内	一般社資	社 費	155,000,000	167,947,470	108.4
		寄 付 金	10,000,000	32,920,500	329.2
		指定事業社資	1,000,000	1,000,000	100.0
		合 計	166,000,000	201,867,970	121.6
訳	法人社資	指定事業	4,560,000	4,560,000	100.0
		そ の 他	13,440,000	23,759,417	176.8
		合 計	18,000,000	28,319,417	157.3

※上記の中には次の寄付金があります。

1. 病院指定 22,265,000円 (個人 19,065,000円 法人 3,200,000円)
2. 乳児院指定 820,000円 (個人 620,000円 法人 200,000円)

### イ 社資功労受章者

#### ○紺綬褒章 (個人)

延野 源正 (高岡市)

#### ○厚生労働大臣感謝状 (個人)

駒見トキ子 (富山市) 松田 登 (舟橋村) 佐々木正寿 (石川県)

#### ○日本赤十字社社長感謝状 (個人)

井上 哲 (富山市) 桶屋 泰三 (富山市) 小西 広一 (富山市)  
 津根 良孝 (富山市) 中島 直美 (富山市) 二村チエ子 (富山市)  
 吉田 重義 (富山市) 田辺 恵子 (高岡市) 南部 康明 (高岡市)  
 蓑 國夫 (高岡市) 島田 勝由 (南砺市)

○ **日本赤十字社社長感謝状（法人）**

一般財団法人浅田慈善園（富山市） エイベック株式会社（富山市）  
三耐工業株式会社（富山市） 中部保全株式会社（富山市）  
津根興産株式会社（富山市） 津根精機株式会社（富山市）  
株式会社トンボ飲料（富山市） 株式会社北陸銀行（富山市）  
鉄道機器株式会社（高岡市）

○ **金色有功章（個人）**

故 阿部スミエ（富山市） 有角 博（富山市） 伊勢 博行（富山市）  
青井 絹子（高岡市） 青井 博（高岡市） 嶋田 和夫（南砺市）

○ **金色有功章（法人）**

株式会社ありがとうホーム富山（富山市） 株式会社小林電気（富山市）  
株式会社ナチハイドロリクス（富山市） 株式会社ナリキ（富山市）  
株式会社ホンダ自販タナカ（富山市） 山室重機株式会社（富山市）  
株式会社第一興産（魚津市） サンエー建工株式会社（砺波市）

※ ご意向を確認できた方のみ掲載しております。

## 13 赤十字思想の普及

支部では、各種の広報資料を活用し、赤十字に対する理解と協力を求めている。

### (1) 事業を通じての広報

赤十字奉仕団および青少年赤十字による奉仕活動の推進を通しての広報のほか、地域・職場における献血や救急法等赤十字講習など実施の場合にも、チラシの配布、国際救援や赤十字活動を紹介するDVDの上映など、できる限りわかり易い方法で赤十字全般にわたる広報に努めた。

### (2) マスコミを通じての広報

赤十字運動月間のCMを県内テレビ局、ラジオ局、ケーブルテレビ局に持参し、社業の浸透を図った。

### (3) 刊行物等による広報

赤十字のPR用として配付活用した資料は、次のとおりである。

(刊行物)

- 日本赤十字社会員誌「Cross com-BOOK」
- 赤十字運動月間ポスター
- 赤十字運動月間パンフレット
- 赤十字NEWS（月1回発行）
- ACTION！防災・減災ポスター
- 広報紙「赤十字富山」（年1回発行 県内全世帯配布）
- 広報紙「赤十字とやま」（年2回発行）
- 令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
- 救急法の基礎知識～備えあれば安心～
- 知っていれば安心です～心肺蘇生とAED～
- 手ではなそう
- 赤十字ボランティア活動ブックレット
- 赤十字ボランティア情報誌「RCV」（年2回発行）
- 機関紙「奉仕団とやま」（年1回発行）
- 青少年赤十字機関紙（小・中・高用）

- 青少年赤十字指導者手引
- 青少年赤十字指導情報
- 青少年赤十字ハンドブック
- 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター・ガイドブック
- 赤十字の父アンリー・デュナン
- ソルフェリーノの思い出
- 機関紙「JRC とやま」（年1回発行）
- 富山県青少年赤十字活動推進校研究報告書（年1回発行）

#### (4) 広報視聴覚資料一覧

題 名	内 容	時 間	制作年
赤十字この一年	赤十字の活動を網羅的に紹介	15分	毎年
赤十字の基本原則	赤十字基本原則をアニメーションで紹介	3分	平成29年
赤十字の成り立ちと活動	赤十字の成り立ち、日本赤十字社の成り立ち、日本赤十字社事業を紹介	6分	平成25年
「新型コロナウイルス感染症」まん延下での災害救護活動～貴島明日香の日本赤十字社レポート～	2020年1月から続く日赤の新型コロナウイルス感染症に関する知られざる対応と令和2年7月豪雨災害での活動を、インタビューを交えながら収録	27分	令和2年
バングラデシュ避難民に寄り添って～海外救済看護師のルポルタージュ～	2017年8月、ミャンマーで発生した大規模な暴力から逃れ、隣国バングラデシュに避難した70万もの避難民。その避難民が「ジャパニック」と呼ぶ日本赤十字社の診療所で奮闘する海外救済看護師のルポルタージュ。	29分	令和3年

## 14 支部・施設間の連絡調整

支部・施設（病院、血液センター等）間の連絡調整を行い、赤十字事業推進の一体化と円滑なる運営を図るため、支部・施設業務連絡会議等を開催した。

- 支部施設業務連絡会議（年1回）
  - ・ 事業計画の推進
  - ・ 職員の人材育成、研修計画
  - ・ 職員合同採用
  - ・ 災害救護訓練
  - ・ 各施設の諸問題他
- (ア) 広報担当者部会（年3回）
- (イ) 研修担当者部会（年1回）
- (ウ) 災害救護等担当者部会（年1回）

## 15 日本赤十字社富山県支部役員名簿

令和7年4月23日現在

支 部 長	新 田 八 朗	富山県知事
副 支 部 長	有 賀 玲 子	富山県厚生部長
〃	藤 井 裕 久	富山県市長会長（富山市長）
〃	舟 橋 貴 之	富山県町村会長（立山町長）
監 査 委 員	笹 原 靖 直	富山県町村会副会長（朝日町長）
〃	三 條 孝 順	社会福祉法人陽光福社会理事長
本社代議員（本 社 理 事）	朝 日 重 剛	朝日印刷(株)代表取締役会長
〃	金 井 豊	北陸電力(株)代表取締役会長
〃	村 上 美也子	富山県医師会長
評 議 員（富山市地区）	西 田 政 司	富山市副市長
〃（ 〃 ）	高 城 繁	富山市社会福祉協議会長
〃（ 〃 ）	山 村 敏 博	富山市民生委員・児童委員協議会長
〃（ 〃 ）	北 岡 勝	富山市自治振興連絡協議会長
〃（ 〃 ）	高 道 裕 行	富山市共同募金委員会会長
〃（ 〃 ）	任 海 哲 朗	富山市赤十字奉仕団代表
〃（ 〃 ）	麻 畠 裕 之	富山市老人クラブ連合会長
〃（ 〃 ）	和 田 麗 子	富山市母親クラブ連絡協議会相談役
〃（ 〃 ）	中 村 ひとみ	富山市赤十字奉仕団代表
〃（高岡市地区）	河 村 幹 治	高岡市副市長
〃（ 〃 ）	角 玄 富 雄	高岡市連合自治会長
〃（ 〃 ）	尾 崎 憲 子	高岡市社会福祉協議会長
〃（ 〃 ）	金 田 桜 子	高岡市地区赤十字奉仕団代表
〃（射水市地区）	夏 野 元 志	射水市長
〃（ 〃 ）	竹 苗 典 子	射水市地区赤十字奉仕団代表
〃（魚津市地区）	村 椿 晃	魚津市長
〃（氷見市地区）	菊 地 正 寛	氷見市長
〃（滑川市地区）	水 野 達 夫	滑川市長
〃（黒部市地区）	武 隈 義 一	黒部市長

評 議 員 (砺波市地区)	夏 野 修	砺波市長
〃 (南砺市地区)	田 中 幹 夫	南砺市長
〃 (小矢部市地区)	桜 井 森 夫	小矢部市長
〃 (新川厚生センター)	笹 島 春 人	入善町長
〃 (中部厚生センター)	中 川 行 孝	上市町長
〃 (支部長選出)	品 川 祐一郎	富山商工会議所副会頭
〃 ( 〃 )	岩 田 繁 子	富山県婦人会長
〃 ( 〃 )	中 西 順 子	赤十字奉仕団富山県支部委員会委員長
〃 ( 〃 )	梅 田 ひろ美	富山県赤十字有功会長
〃 ( 〃 )	高 信 智加子	富山県青少年赤十字指導者協議会長

## 16 日本赤十字社富山県支部・施設一覧

令和7年4月1日現在

	施 設 名	代 表 者 等	職員数
支 部	日本赤十字社富山県支部	事務局長 布野 浩久	10
施 設	富山赤十字病院	病院長 竹村 博文	790
	(受託) 富山県立乳児院	院 長 津幡 眞一	27
	富山県赤十字血液センター	所 長 横川 博	40

# 資料 I

## 地区分區別 活動狀況

## 17 救護装備品配備状況

地区区分	災害 救援車 (台)	R 6 年度	R 5 年度	R 4 年度	R 3 年度	R 2 年度	H28～R元年度	H27年度	H24～25年度	H20～26年度	H18～19年度
		大型サーキュ レーター (車両更新)	大型サーキュ レーター (車両更新)	大型サーキュ レーター	大型サーキュ レーター (車両更新)	大型サーキュ レーター (車両更新)	(車両更新)	救護所用 テント (車両更新)	発電機・AED・救護所 用テント・救急セット (車両更新)	炊き出し用 炊飯器 (車両更新)	救護所用 テント (車両更新)
富山市	1		3	17	18	5		2	AED (1)	9	49
富山市大沢野	※1		3						発電機	1	5
富山市大山	1		4						発電機	1	4 (1)
富山市八尾	1	3	3						救護所用テント	1	10
富山市婦中	※1	2	5	1				1	救護所用テント	1	9
富山市山田	※							(1)	救急セット	1	2
富山市細入	※	1							発電機 (1)		2
高岡市	1	2	5	7	7	3	(1)		発電機	6	26
高岡市福岡	1	1							発電機	1	1
魚津市	1	1	1	2	1 (1)	1			AED	1	16
氷見市	1	1	2	3	3	1	(1)	8	AED	4	20
滑川市	1	1	1	2	2	1	(1)	4	AED	1	5
黒部市	1	1	2	2	2 (1)	1		5	発電機	1 (1)	10
黒部市宇奈月	1			1					発電機 (1)	1	1
砺波市	1		2 (1)	2	2	1			発電機	1	19 (1)
砺波市庄川	1	1							AED	1	4
小矢部市	1		1	2	1	1	(1)		発電機	1	20
南砺市城端	1				1 (1)			1	発電機	1	1
南砺市平	1							1	AED	1 (1)	1
南砺市上平	1		1					1	AED	1	1
南砺市利賀	1	1							AED (1)	1	1
南砺市井波	1			1				2	救護所用テント (1)	1	1
南砺市井口	1		1						発電機	1 (1)	1
南砺市福野	1					1	(1)	2	発電機	1	1 (1)
南砺市福光	1			2	1		(1)	1	AED	1	2
射水市新湊	1	(1)	3	3	1				AED	1 (1)	2
射水市大島	1					1 (1)			発電機	1	1
射水市小杉	1	1		1	3				発電機	2	1 (1)
射水市大門	1					1 (1)			発電機	1	1
射水市下	1	1							発電機	1	1 (1)
入善町	1	1	1	1	2	1	(1)		救護所用テント	1	12
朝日町	1			1	1		(1)		AED	1	10
舟橋村	1	(1)			1				発電機	(1)	1
上市町	1	1	1	1	2	1			発電機	1	16
立山町	0	1	1	1	2	1			救護所用テント	1	11
合計	32	20 (2)	40 (1)	50	50 (3)	20 (1)	(8)	28 (1)	35 (5)	50 (5)	268 (5)

※富山市大沢野と細入、婦中と山田が車両を共同利用

## 18 令和6年度 地区・分区 救援物資分置状況

地区分区	年度中交付数	毛布	綿毛布	緊急 セット	タオル	鍋セット	カセット コンロ	安眠 セット	石鹸
	年度末分置数								
富山市	交付数	2	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	12	3	120	3	3	0	0
富山市大沢野	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	10	4	100	2	2	0	0
富山市大山	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	6	6	2	60	1	1	0	2
富山市八尾	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	10	4	100	2	2	0	2
富山市婦中	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	8	4	190	2	2	0	1
高岡市	交付数	12	3	5	100	5	5	0	0
	分置数	20	10	10	240	6	6	0	10
魚津市	交付数	4	8	4	100	4	4	0	0
	分置数	24	24	9	240	6	6	0	20
氷見市	交付数	7	0	2	40	2	2	0	0
	分置数	16	6	7	120	6	6	0	7
滑川市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	6	2	60	2	2	0	2
黒部市	交付数	2	7	5	50	3	3	0	1
	分置数	24	24	9	240	6	6	0	6
砺波市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	28	21	7	290	5	5	0	0
小矢部市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	0	3	60	1	1	0	0
南砺市(福祉課)	交付数	7	0	3	40	2	2	0	1
	分置数	20	18	10	200	5	5	0	5
南砺市(平)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	1	0	5
南砺市(上平)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	1	0	5
南砺市(利賀)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	1	0	5
射水市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	20	4	200	4	4	0	20
新川厚生センター	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	8	8	3	140	2	2	0	18
入善町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	16	13	6	160	4	4	0	2
朝日町	交付数	3	0	1	30	1	1	0	0
	分置数	15	10	5	80	2	2	0	2
上市町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	5	3	60	2	1	0	0
立山町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	30	6	4	160	3	3	0	0
令和6年度 合計	年度中交付数	37	18	20	360	17	17	0	2
	年度末分置数	353	229	111	3,110	66	66	0	112

※令和6年度末に救援物資を分置している地区・分区のみ記載

## 19 救援物資交付状況

### 近年の県内大規模災害に対する救援物資交付状況

災 害 名	世帯数	人員	毛布	綿毛布	緊急セット	タオル	安眠セット	石鹸
入善高波災害（H20.2）	26	53	62		65	900	40	76
南砺豪雨災害（H20.7）	59	160	81	13	74	2,170		69
高岡市水害（H24.7）	102	258	20	10	100	2,580		108
魚津大規模火災（H25.11）	9	22	37		8	150		
南砺市地滑り災害（H29.1）	4	6	4	2	4	40		
小矢部市強風火災（R4.3）	4	15	42		9	200		
高岡市大雨水害（R5.7）	23	71			50	1,500		50
富山市大雨水害（R5.7）	6	6			6	130		5
富山市婦中大雨水害（R5.7）	13	13			13	260		13
氷見市地震災害（R6.1）	50	134	100		50	500		

### その他の災害に対する救援物資交付状況

地区区分	R 6			R 5			R 4			R 3			R 2		
	世帯数	人 員	弔慰金												
富 山 市	1	2	3	10	14		11	5	4	4	4	2	4	5	2
富山市大沢野										1	2				
富山市大山													2	2	
富山市八尾			3	12	4	1									
富山市婦中				15	23		2	4	2	1	1	1	1	2	
高 岡 市	5	10	2	31	83	1	22	47		5	13	1	2	4	1
魚 津 市	5	10	1				3	9		2	4	1			
氷 見 市	2	5	1	54	143	1							3	10	3
滑 川 市															
黒 部 市	4	9	1							1	1	1	2	2	
砺 波 市				6	11					2	3		3	6	1
小 矢 部 市										5	22		1	1	1
南 砺 市	3	8	1	2	5	1	2	6	1	6	24		6	10	1
射 水 市				1	6								12	25	
入 善 町															
朝 日 町	1	3		3	3								1	1	
上 市 町				2	2	1	2	6	2				1	3	
立 山 町			1	3	8					1	2				
合 計	21	47	13	139	302	5	42	77	9	28	76	6	38	71	9

※交付実績のある地区・区分のみ記載

## 20 令和6年度講習実績一覧表

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市	富山大学教育学部附属学校	教職員	39	救急法
	八幡小学校	教職員	15	救急法
	水橋中部小学校	教職員	12	救急法
	藤ノ木小学校	教職員	44	救急法
	草島小学校	教職員	11	救急法
	呉羽小学校	教職員・保護者	39	救急法
	東部小学校	教職員	25	救急法
	荻浦小学校	教職員	20	救急法
	老田小学校	教職員・保護者	22	救急法
	太田小学校	教職員・保護者	16	救急法
	新庄小学校	教職員・PTA 保護者	12	救急法
	針原小学校	教職員・保護者	20	救急法
	三成小学校	保護者	27	救急法
	寒江小学校	教職員・保護者	20	救急法
	広田小学校	教職員・保護者	35	救急法
	柳町小学校	教職員・保護者	17	救急法
	古沢小学校	教職員	13	救急法
	//	児童	44	水上安全法
	中央小学校	教職員	20	救急法
	山室中部小学校	教職員	24	救急法
	//	PTA	11	救急法
	浜黒崎小学校	教職員・保護者	16	救急法
	奥田北小学校	教職員	15	救急法
	光陽小学校	教職員・保護者	28	救急法
	蛭川小学校	教職員	36	救急法
	新庄北小学校	教職員	30	救急法
	豊田小学校	教職員	32	救急法
	岩瀬小学校	教職員・保護者	20	救急法
	桜谷小学校	児童	124	水上安全法
	奥田小学校	児童・教職員	50	水上安全法
	蛭川小学校	児童・保護者	50	救急法
	水橋中学校	教職員	20	救急法
	興南中学校	教職員	20	救急法
	呉羽中学校	教職員	27	救急法
	堀川中学校	教職員	40	救急法
	藤ノ木中学校	教職員	23	救急法
	三成中学校	教職員	14	救急法
	北部中学校松風分校	教職員・生徒	22	救急法
	新庄中学校	教職員	40	救急法
	奥田中学校	生徒	80	救急法
//	生徒	120	救急法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市	富山商業高校	生徒・教職員	40	救急法
	富山高校	教職員	27	救急法
	龍谷富山高校	生徒	16	健康生活支援講習
	いずみ高校	生徒・職員	30	健康生活支援講習
	富山視覚総合支援学校	職員	70	健康生活支援講習
	高志支援学校	教職員	33	救急法
	ありさわくらす	職員	15	幼児安全法
	藤ノ木こども園	親子サークル保護者・職員	16	幼児安全法
	恵光学園	保護者・職員	50	幼児安全法
	新庄北地区センター	保護者	16	救急法
	新庄地区センター	新庄赤十字奉仕団	20	救急法
	桜谷地区センター	地域児童健全育成指導員	14	救急法
	蜷川地区センター	蜷川赤十字奉仕団	50	健康生活支援講習
	清水町公民館	地域住民	400	救急法
	//	ファミリーサポートセンター会員	4	幼児安全法
	本郷町5区公民館	地域住民	30	救急法
	城川原公民館	地域住民	18	健康生活支援講習
	金屋公民館	地域住民	20	健康生活支援講習
	西田地方公民館	地域住民	25	健康生活支援講習
	山室公民館	ファミリーサポートセンター会員	8	幼児安全法
	//	親子	20	幼児安全法
	奥田公民館	保育補助者	12	幼児安全法
	//	ファミリーサポートセンター会員	3	幼児安全法
	桜谷公民館	ファミリーサポートセンター会員	15	幼児安全法
	新保公民館	ファミリーサポートセンター会員	6	幼児安全法
	飯野タウンなごみ	職員	74	救急法
	トヨタモビリティ富山 Y-town 山室	職員	21	救急法
	富山流通会館	職員	14	救急法
	三寿苑	職員	12	救急法
	総曲輪ウィズビル	薬剤師	16	救急法
	サクラパックス	職員	14	救急法
	ドラッグセイムス神通本町店	地域住民	6	健康生活支援講習
	くれは苑	職員	21	救急法
	//	職員	21	救急法
	//	地域住民	50	健康生活支援講習
	もなみ子どもクラブ	職員	9	救急法
	アピアスポーツクラブ	職員	17	救急法
	//	職員	18	救急法
	//	職員	12	救急法基礎
	//	職員	10	救急法救急員養成
市総合体育館	新人職員	10	救急法	
東富山温水プール	職員	12	救急法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名	
富山市	東富山温水プール	職員	12	救急法	
	富山市民プール	職員	10	救急法	
	//	水泳指導員	16	水上安全法	
	県民会館	とやま観光塾ガイド	28	救急法	
	健保組合連合富山会館	会員	57	健康生活支援講習	
	県警察装備センター	警備員	20	救急法	
	安全衛生教育センター	衛生管理受講者	90	救急法	
	//	安全管理受講者	10	救急法	
	農林水産総合技術センター	職員	18	救急法	
	県総合教育センター	新採養護教諭	8	救急法	
	県総合体育センター	バレーボールコーチ	21	救急法	
	//	教職員	50	水上安全法	
	//	消防初任科生	41	水上安全法	
	//	県警初任科生	38	水上安全法	
	//	県警初任科生	32	水上安全法	
	//	新規採用幼稚園・保育教諭	39	幼児安全法	
	警察学校	警察官	10	救急法基礎	
	//	警察官	10	救急法救急員養成	
	とよた学童クラブみどりの家	学童クラブ指導員	11	幼児安全法	
	子育て支援センター	ファミリーサポートセンター会員	26	幼児安全法	
	//	親子	17	幼児安全法	
	東部児童館	児童厚生員	15	幼児安全法	
	//	児童厚生員	15	幼児安全法	
	//	児童厚生員	16	幼児安全法	
	//	児童厚生員	18	幼児安全法	
	県立乳児院	職員	5	幼児安全法	
	//	職員	5	幼児安全法	
	//	職員	5	幼児安全法	
	//	職員	6	幼児安全法	
	富山赤十字病院 オンライン	のびのびサークル親子	10	幼児安全法	
	//	のびのびサークル親子	10	幼児安全法	
	赤十字血液センター	中学生	3	救急法	
	赤十字血液センター・マリエ献血ルーム	職員	20	救急法	
	//	職員	20	救急法	
	日赤富山県支部	井口赤十字奉仕団	25	救急法	
	//	いずみ高校生徒・教職員	31	健康生活支援講習	
	121件		3,355		
	富山市大沢野	大久保小学校	教職員・保護者	45	救急法
		くまのこども園	職員	25	幼児安全法
		//	親子サークル	8	幼児安全法
青い鳥保育園		職員	30	幼児安全法	
大久保ふれあいセンター		ファミリーサポートセンター会員	9	幼児安全法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市大沢野	大久保児童館	親子	7	幼児安全法
	ウィンディ	職員	10	救急法
	7件		134	
富山市大山	大庄小学校	教職員	11	救急法
	1件		11	
富山市八尾	八尾中学校	教職員	20	救急法
	八尾公民館	児童	96	救急法
	八尾子育て支援センター	保護者	10	幼児安全法
	3件		126	
富山市婦中	宮野小学校	教職員	17	救急法
	速星小学校	教職員・PTA	44	救急法
	しらとり支援学校	教職員	80	救急法
	速星公民館	養護教諭	48	救急法
	//	養護教諭	46	救急法
	//	プールアルバイト	9	救急法
	//	プール管理者	63	救急法
	富士薬品	職員	13	救急法
	//	//	10	救急法
	//	//	22	救急法
	10件		352	
富山市山田				
富山市細入	ほそいり保育所	保護者	20	幼児安全法
	1件		20	
高岡市	能町小学校	教職員	31	救急法
	牧野小学校	教職員	32	救急法
	木津小学校	教職員	18	救急法
	野村小学校	教職員	39	救急法
	万葉小学校	教職員・保護者	14	救急法
	//	児童・保護者	63	救急法
	高岡西部小学校	教職員	30	救急法
	成美小学校	児童	39	水上安全法
	伏木高校	生徒	14	健康生活支援講習
	高岡向陵高校	生徒	35	健康生活支援講習
	//	生徒	35	健康生活支援講習
	高岡商業高校	教職員	17	救急法
	こどものその	保護者	11	幼児安全法
	高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所	学生	14	幼児安全法
	トヨタモビリティ富山 高岡	職員	12	救急法
	高岡市役所	PTA	77	救急法
	高岡警察署	署員	30	救急法
	県高岡総合プール	職員	20	水上安全法
	18件		531	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
魚津市	道下小学校	保護者	25	救急法
	よつば小学校	地域住民	150	救急法
	加積コミュニティーセンター	魚津市赤十字奉仕団	20	健康生活支援講習
	大海寺新公民館	桃山いきいきサロン会員	16	健康生活支援講習
	富山ダイハツ販売魚津店	職員	20	救急法
	健康センター	地域保護者	30	幼児安全法
	//	地域保護者	25	幼児安全法
	つばめ児童センター	ファミリーサポートセンター会員	8	幼児安全法
	8件		294	
氷見市	氷見高校	教職員	50	救急法
	阿尾コミュニティーセンター	地域親子	10	幼児安全法
	上庄公民館	地域親子	13	幼児安全法
	まちなかサロンひみ	地域親子	10	幼児安全法
	加納地区ふれあいセンター	地域親子	10	幼児安全法
	5件		93	
滑川市	西部小学校	教職員	20	救急法
	寺家小学校	教職員	16	救急法
	東部小学校	PTA	54	救急法
	早月中学校	教職員	20	救急法
	早月加積認定こども園	保育教諭	40	幼児安全法
	5件		150	
黒部市	石田公民館	石田赤十字奉仕団	25	救急法
	1件		25	
砺波市	砺波高校	教職員	16	救急法
	ライフフィット	職員	6	救急法
	砺波市プール	職員	10	救急法
	砺波青少年自然の家	学生ボランティア	10	救急法
	//	スキーパトロール隊員	15	救急法
	出町児童センター	児童厚生員	10	幼児安全法
	庄東子育て支援センター	地域親子	8	幼児安全法
	7件		75	
砺波市庄川	庄川健康プラザ	職員	10	水上安全法
	庄川農村環境改善センター	庄川町赤十字奉仕団	35	健康生活支援講習
	2件		45	
小矢部市	市民交流プラザ	PTA	37	救急法
	1件		37	
南砺市城端				
南砺市平				
南砺市上平	上平小学校	児童・教職員	61	水上安全法
	上平交流センター	上平赤十字奉仕団	4	救急法
	//	上平赤十字奉仕団	15	健康生活支援講習
	3件		80	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
南砺市利賀				
南砺市井口				
南砺市井波				
南砺市福野				
南砺市福光				
射水市	小杉南中学校	地域住民	50	救急法
	新湊高校	教職員	14	救急法
	大門高校	教職員・生徒	74	救急法
	いみず市民交流プラザ	ファミリーサポートセンター会員	28	幼児安全法
	//	ファミリーサポートセンター会員	22	幼児安全法
	5件		188	
入善町				
朝日町				
舟橋村	子育て支援センター	親子サークル・職員	13	幼児安全法
	1件		13	
上市町	生涯学習会館	上市町赤十字奉仕団	16	健康生活支援講習
	1件		16	
立山町	岩嶺公民館	親子・子育てサロンスタッフ	20	幼児安全法
	新川公民館	子育てサロンスタッフ	5	幼児安全法
	釜ヶ淵公民館	親子・子育てサロンスタッフ	20	幼児安全法
	立山青少年自然の家	ボランティア養成セミナー受講者	45	救急法
	林業カレッジ	林業従事者	13	救急法
	//	林業従事者	10	救急法
	元気交流ステーション	立山町赤十字奉仕団	80	健康生活支援講習
	//	親子	10	幼児安全法
	8件		203	
合計	207件		5,748	

※支部主催の講習は除く。

## 21 赤十字奉仕団 令和6年度主要地域活動 一覧（地域奉仕団・地区区分別）

富山市地区	富山市地区赤十字奉仕団 蝮川 清水町 愛五 白菊 四方 新庄 安野屋 山室 新庄北（柳町、堀川南休団） 計9団 479名
	<b>ひとりくらし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 802人（蝮川170人、清水町130人、愛五96人、白菊60人、四方72人、新庄55人、安野屋48人、山室112人、新庄北59人）
	<b>地域防災・救護活動</b>
	蝮川 蝮川おやじ倶楽部キャンプ炊き出し ふるさとづくり三世代交流で炊き出し 住民運動会救護
	清水町 地域の訓練で新聞スリッパ作成 地域の訓練で AED 体験・講習受講
	四方 小学生（JRC）と炊き出し訓練 校下・地区の訓練で炊き出し
	新庄 市総合防災訓練で炊き出し 校下文化祭で炊き出し 住民スポーツ大会救護
	新庄北 ふるさとウォーク救護 校下防災訓練炊き出し サマーフェスティバル炊き出し・救護係 富山第一高校文化祭炊き出し
	<b>施設等奉仕作業</b>
	愛五 赤十字病院 延べ48人 白菊 赤十字病院 延べ112人 四方 ふるさとのあかり、一休庵（休止中） 新庄 赤十字病院 延べ108人 公民館清掃 安野屋 赤十字病院 延べ48人 山室 赤十字病院 延べ99人 新庄北 赤十字病院 延べ96人
<b>献血呼びかけ</b>	
蝮川 ファボーレ 2回 清水町 ファボーレ 1回 愛五 ファボーレ 1回 白菊 大阪屋ショップ呉羽店 2回 四方 アピタ富山東店 1回 新庄 アピタ富山東店 1回 安野屋 ファボーレ 1回 山室 ファボーレ 2回 新庄北 アピタ富山東店 1回	

富山市地区	<b>特記活動</b>
	蛭川 ふれあい文化祭 いきいきクラブホールイベント担当
	愛五 地区サマーフェスティバル
	白菊 交通安全マスコット作り 文化祭バザー
	四方 マスコット作り 小学校（JRC）で授業 小学生（JRC）とひとり暮らし高齢者訪問
	新庄 納涼フェスタ2024in 新庄協力
	山室 子供カーニバル協力 長寿を祝う会協力 文化祭展示
	新庄北 オータム祭協力

富山市大山分区	大山赤十字奉仕団 40名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 185人
	<b>地域防災・救護活動</b> 消防防災訓練で炊き出し 炊き出し訓練（奉仕団研修） 中番町内会サロンでおはぎ作り
	<b>施設等奉仕作業</b> はなさき苑 花苗植え・草むしり 未就学児わくわく広場協力 サマーフェスティバル協力
	<b>献血呼びかけ</b> ファボーレ 1回

<b>富山市八尾分区</b>	八尾町赤十字奉仕団 127名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 234人
	<b>地域防災・救護活動</b> 杉原小学校夏祭り炊き出し 八尾ふれあいフェスティバル（炊き出し） 八尾小学校PTA親子災害時の講習
	<b>施設等奉仕作業</b> のりみね苑、椿寿荘、たちばな荘、風の庭 清掃12回 野積園 喫茶店 八尾園 障子張り
	<b>献血呼びかけ</b> ファボーレ 2回
	<b>特記活動</b> 小学生（JRC）とひとり暮らし高齢者訪問（休止中）

<b>富山市婦中分区</b>	婦中赤十字奉仕団 51名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 196人
	<b>地域防災・救護活動</b> 団員研修会で炊き出し
	<b>施設等奉仕作業</b>
	<b>献血呼びかけ</b> ファボーレ 2回
	<b>特記活動</b>

富山市山田分区	山田赤十字奉仕団 23名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 24人
	<b>施設等奉仕作業</b> あざみ園シーツ交換26回
	<b>献血呼びかけ</b> ファボーレ 1回
	<b>特記活動</b> 花鉢・弁当宅配訪問 配食ボランティア 文化祭協力 牛岳ランタンフェスティバル

高岡市地区	高岡市地区赤十字奉仕団 高岡南部丸美 伏木 中田 高岡中央 福岡町 計 5 団 330名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 1,505人（高岡南部丸美50人、伏木240人、中田53人、高岡中央972人、福岡町190人）
	<b>地域防災・救護活動</b>
	高岡南部丸美 炊き出し訓練（奉仕団研修） 地区防災訓練 敬老の日を祝う会で救護活動 戸出地区スポーツの日で救護活動 地区ニューススポーツ体験会（カローリング）で救護活動
	伏木 100万人のごみ拾い救護班派遣（中止） 児童クラブふれあい地引網救護班派遣 雨晴マリーナ救護所待機 9日間 伏木場所大相撲救護班派遣（台風のため中止） 児童クラブ少年野球大会救護班派遣 児童クラブ少女バレーボール大会救護班派遣 伏木ふれあい大運動会救護班派遣 伏木ごったまつり救護班派遣 ふれあい育成スポーツ大会救護班派遣 児童クラブ卓球大会救護班派遣 伏木方面団秋季検閲訓練&炊き出し（中止）
	中田 婦人会、施設で炊き出し
	福岡町 炊き出し訓練（奉仕団研修）
	高岡中央 自治体防災訓練 市防災訓練 高岡万葉まつり朗唱の会（救護等）

<b>高岡市地区</b>	<b>施設等奉仕作業</b>
	伏木 ふしき苑で球根・花苗植込み 2回 雨晴苑で除草作業 2回
	中田 長生寮、志貴野ホーム、だいで中田館
	福岡町 清楽園シーツ交換 土屋橋親水公園清掃ボランティア さくら苑慰問 かごめ苑に手作りゼリー寄贈
	<b>献血呼びかけ</b>
	高岡南部丸美 イオンモール高岡 4回
	伏木 イオンモール高岡 3回、伏木コミュニティセンター 1回
	中田 イオンモール高岡 3回
	高岡中央 イオンモール高岡 4回（キッズ献血）
	福岡町 イオンモール高岡 3回
<b>特記活動</b>	
伏木 ひとり暮らし高齢者との集い 会報「帆ばしら」第56号発行	
福岡町 福岡小学校新入生に団員手作りの交通安全マスコット贈呈 ふれあい交流会	

<b>魚津市地区</b>	魚津市赤十字奉仕団 68名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 892人
	<b>地域防災・救護活動</b> 市防災訓練（炊き出し）
	<b>施設等奉仕作業</b> ちょうろく
	<b>献血呼びかけ</b> アップルヒル 4回

<b>氷見市地区</b>	氷見市地区赤十字奉仕団 十二町 窪（朝日丘、東 休団） 計2団 45名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 134人（十二町27人、窪107人）
	<b>地域防災・救護活動</b> 十二町 ふれあいウォークラリーで炊き出し訓練 防災教室で炊き出し
	<b>施設等奉仕作業</b> 十二町 夏花壇用花苗作り協力 十二町地区内、社会福祉施設等4か所に花苗提供 地域花壇、サロン活動、寄せ植え体験 窪 施設奉仕（6回）
	<b>献血呼びかけ</b> ハッピータウン 窪（1回）

<b>滑川市地区</b>	滑川市赤十字奉仕団 53名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 187人
	<b>地域防災・救護活動</b> 炊き出し研修
	<b>施設等奉仕作業</b> 清寿荘、市社協
	<b>献血呼びかけ</b> プラント3 3回
<b>特記活動</b> 障がい者・家族レクリエーション大会に協力 自宅で寄贈のための縫製作業 活動写真パネル展示	

<b>黒部市地区</b>	黒部市地区赤十字奉仕団 宇奈月 黒部市石田 計2団 48名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 73人
	<b>地域防災・救護活動</b> 宇奈月 地区防災訓練  黒部市石田 市防災訓練 防犯パトロール 防災について・AEDの使い方講習
	<b>施設等奉仕作業</b> 黒部市石田 越之湖花苗の植え込み 黒部学園紙折り作業3回、新聞折り等 にいかわ総合支援学校 越野荘（休止中）
	<b>特記活動</b> 黒部市石田 石田公民館まつり（豚汁・よもぎ団子作り） 友愛セール

<b>砺波市地区</b>	砺波市地区赤十字奉仕団 砺波市 庄川町 計2団 382名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 319人（砺波市250人、庄川町69人）
	<b>地域防災・救護活動</b> 砺波市 市防災訓練 庄川町 雄神・種田地区防災訓練
	<b>施設等奉仕作業</b> 砺波市 やなげ苑（話し相手、ひなまつり訪問） 総合病院ボランティア 庄川町 ケアポート庄川除草（雨天中止）
	<b>献血呼びかけ</b> 砺波市 イオンモールとなみ 6回
<b>特記活動</b> 砺波市 砺波市ボランティアフェスティバル協力 砺波市ボランティア活動紹介展 キラキラミッションイルミネーション装飾 出町地区配食サービス協力 庄川町 砺波市ボランティア活動紹介展	

小矢部市地区	小矢部市赤十字奉仕団 53名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 298人
	<b>地域防災・救護活動</b> 市防災訓練（救急訓練、炊き出し訓練）
	<b>施設等奉仕作業</b> 清楽園
	<b>献血呼びかけ</b> アウトレットモール 1回、市役所 2回

南砺市地区	南砺市地区赤十字奉仕団 福野 福光 井波 城端 井口 平 上平 利賀 計8団 309名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 701人（福野170人、福光237人、井波115人、城端117人、井口13人、平29人、上平10人、利賀10人）
	<b>地域防災・救護活動</b>
	福野 ゲートボール大会救護3回 カローリング大会救護3回 福光 市防災訓練（炊き出し） 井波 地区防災訓練（高瀬・南山見地区炊き出し） 文化祭炊き出し 老人クラブカローリング大会救護 高瀬地区・南山見地区運動会救護 城端 むぎやまつり救護 つごもりあったか鍋 南山田みなくるスポレク大会救護 井口 生涯フェスタ炊き出し 平 炊き出し訓練 上平 炊き出し訓練
	<b>施設等奉仕作業</b>
福野 旅川デイサービス、福寿園（休止中） 福光 やすらぎ荘 井波 マーシ園ボランティア いなみデイサービス、老人ホームいなみ（休止中） 城端 となみ総合支援学校交流会 2回 城端別院清掃奉仕 特養きらら、老健うらら（休止中） 井口 やすらぎ荘 5回 花椿 4回 井口デイサービスセンター 2回	

南砺市地区	<p><b>献血呼びかけ</b> 福光 福光庁舎 2回</p> <p><b>特記活動</b> 平 一人暮らし・高齢者世帯弁当配食 上平 高齢者配食サービス 文化祭で活動パネル展示 高齢者への年賀状発送 利賀 高齢者健康づくり事業としてデイサービスセンター喜楽に非常時飲料水、持ち出しセット提供 子供広場に非常時保存水・缶詰提供 バス停美化活動 三世代ふれあいクッキング 高齢者配食サービス事業に協力 新そば祭りに協力</p>
-------	--

射水市地区	<p>射水市地区赤十字奉仕団 下村 大江 大島 新湊中央 (大門休団) 計5団 226名</p> <p><b>ひとり暮らし高齢者訪問活動 (訪問人数)</b> 521人 (下村 - 人、大江61人、大島40人、新湊中央420人)</p> <p><b>地域防災・救護活動</b> 下村 いみず女性ネットワーク (炊き出し) おむすび (子どもサポートハウス) で料理教室 大江 地域振興会自主防災訓練 (炊き出し) 大島 炊き出し訓練 (奉仕団研修) ふれあい祭り炊き出し訓練 新湊中央 炊き出し訓練</p> <p><b>施設等奉仕作業</b> 下村 いみず苑 大江 大江苑 大島 いみず苑 大島中央公園ジョギングコース清掃 新湊中央 いみず苑</p> <p><b>献血呼びかけ</b> 大江 アルプラザ小杉 2回、イータウン 1回 大島 射水市役所 1回</p> <p><b>特記活動</b> 下村 資源回収 2回 ふる里祭り フードドライブ 子どもサポートハウス協力 子育てフェスティバル 納涼祭</p>
-------	---

<b>射水市地区</b>	大江	小杉小学校児童（JRC）とともにひとり暮らし高齢者へスプラウト栽培キット配布 地域ふれあいサロンへの協力
	大島 新湊中央	使用済み切手収集 六渡寺海岸、足洗海岸清掃に参加

<b>入善町分区</b>	入善町赤十字奉仕団 105名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 473人
	<b>施設等奉仕作業</b> おあしす新川 除草
	<b>献血呼びかけ</b> 町役場 1回
<b>特記活動</b> 愛の声掛け訪問 ハートフルフェスティバル協力	

<b>朝日町分区</b>	朝日町赤十字奉仕団 161名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 292人
	<b>地域防災・救護活動</b> 町防災訓練 炊き出し訓練（奉仕団研修）
	<b>施設等奉仕作業</b> つるさんかめさん 有磯苑（休止中）
<b>特記活動</b> 地域見守り配食サービス事業（80歳以上375名に外注食を配食）	

<b>舟橋村分区</b>	舟橋村赤十字奉仕団 42名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 28人
	<b>地域防災・救護活動</b> 炊き出し訓練
	<b>特記活動</b> サンフラワープロジェクト ヒマワリの種植え付け・収穫協力 夏休みふれあいボランティア体験協力 もちつき大会協力

<b>上市町分区</b>	上市町赤十字奉仕団 32名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 400人
	<b>地域防災・救護活動</b> 地区防災訓練炊き出し
	<b>施設等奉仕作業</b> 四ツ葉園 常楽園
	<b>献血呼びかけ</b> 町役場 2回
	<b>特記活動</b>

<b>立山町分区</b>	立山町赤十字奉仕団 203名
	<b>ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）</b> 347人
	<b>地域防災・救護活動</b> 炊き出し訓練（五百石） 町総合防災訓練で炊き出し
	<b>施設等奉仕作業</b> 雷鳥苑
	<b>献血呼びかけ</b> 町役場 1回
	<b>特記活動</b> 釜ヶ淵地区地域子育てサロンで幼児安全教室を主催 地下道清掃 利田地区ふれあい食堂 下段地区三世代交流



# 資料Ⅱ

## 決算概要

(1) 令和6年度一般会計歳入歳出決算説明書

日本赤十字社富山県支部 (単位:円)

歳 入							歳 出								
科 目	当初予算 (千円)	補正・流用	予算現額 (千円)	決算額(円)	予算比 伸び率	前年比 伸び率	備 考	科 目	当初予算 (千円)	補正・流用	予算現額 (千円)	決算額(円)	予算比 伸び率	前年比 伸び率	備 考
1. 社 資 取 入	184,000	21,014	205,014	230,187,387	12.3%	6.0%		1. 災害救護事業費	15,694	842,219	857,913	857,678,693	0.0%	-34.9%	
(1) 一般社資取入	166,000	14,085	180,085	201,867,970	12.1%	7.2%	指定寄付 23,086千円 内訳 病院 22,265千円 乳児院 820千円	(1) 災 害 救 護 指 導 事 業 費	9,061	4,145	13,206	12,934,830	-2.1%	21.2%	能登大雨救護派遣 975千円 能登地震補償収入病院 へ繰出し 2,755千円
(2) 法人社資取入	18,000	6,929	24,929	28,319,417	13.6%	-1.7%	(指定寄付を除く社資 207,102千円)	(2) 災 害 救 護 装 備 費	5,818	0	5,818	5,670,463	-2.5%	-19.6%	避難所配備サーキュレ ータ-20台 1,281千円
2. 委託金等取入	1,491	2,755	4,246	6,668,554	57.1%	345.3%		(3) 災 害 義 援 金 送 付 金	0	838,074	838,074	838,073,400	0.0%	-35.4%	R6能登半島地震災害 義援金(富山県への送 金分) 838,074千円
(1) 委託金等取入	1,491	2,755	4,246	6,668,554	57.1%	345.3%	県物資備蓄倉庫等管理 業務委託金 1,490千円 能登地震災害救助法補 償収入 5,178千円	(4) 救 護 看 護 師 指 導 養 成 費	815	0	815	1,000,000	22.7%	25.0%	豊田看護大 4人→5人
3. 補助金及び 交付金取入	3,951	0	3,951	7,023,105	77.8%	17.4%		2. 社会活動費	36,882	1,000	37,882	37,293,980	-1.6%	14.4%	
(1) 補助金取入	0	0	0	0	-	-		(1) 救急法等普及費	8,833	0	8,833	8,249,649	-6.6%	19.6%	
(2) 本社交付金取入	3,951	0	3,951	7,023,105	77.8%	17.4%	施設整備交付金 3,317千円 管理経費調整交付金 927千円 システム保守管理費等 2,779千円	(2) 奉仕団活動費	10,690	0	10,690	10,281,851	-3.8%	-3.3%	
4. 災害義援金 預り金取入	0	518,871	518,871	518,870,040	0.0%	-68.3%		(3) 青少年赤十字 活 動 費	9,469	1,000	10,469	10,063,731	-3.9%	33.2%	
(1) 災害義援金 預り金取入	0	518,871	518,871	518,870,040	0.0%	-68.3%	R6能登半島地震災害 義援金 518,870千円	(4) 社会福祉活動費	6,390	0	6,390	7,224,945	13.1%	20.1%	
5. 繰入金取入	0	337,266	337,266	337,266,027	0.0%	皆増		(5) 医療事業費	1,000	0	1,000	1,000,000	0.0%	0.0%	
(1) 資金繰入金取入	0	0	0	0	-	-		(6) 血液事業費	500	0	500	473,804	-5.2%	-3.1%	
(2) 事業準備積立 繰入金取入	0	337,266	337,266	337,266,027	0.0%	皆増	能登地震災害義援金(前 年度分) 337,266千円	3. 国際活動費	1,300	0	1,300	1,300,000	0.0%	-39.9%	
6. 資 産 取 入	0	0	0	2,746,638	皆増	皆増		4. 指定事業地方 振 興 費	1,000	0	1,000	1,000,000	0.0%	-39.9%	
(1) 物品売却取入	0	0	0	2,746,638	皆増	皆増	トラック売却 2,746千円	5. 地区区分区交付金 支 出	25,634	0	25,634	24,662,831	-3.8%	-2.9%	
7. 雑 収 入	1,378	0	1,378	978,997	-29.0%	3.3%		6. 社 業 振 興 費	29,975	980	30,955	30,541,939	-1.3%	6.6%	
(1) 利子取入	1	0	1	1,780	78.0%	2182.1%		(1) 社 業 振 興 費	17,459	480	17,939	17,477,003	-2.6%	5.7%	全国大会 1,920千円
(2) 負担金取入	1,317	0	1,317	797,465	-39.4%	-0.1%	救急法等講習負担金 865千円 トレセン参加負担金 132千円	(2) 広 報 活 動 費	12,516	500	13,016	13,064,936	0.4%	7.9%	
(3) 雑 収 入	60	0	60	179,752	199.6%	20.2%		7. 基盤整備交付金・ 補 助 金 支 出	10,000	11,335	21,335	21,335,000	0.0%	50.1%	病院・乳児院
8. 前年度繰越金	37,000	0	37,000	49,968,048	35.0%	-0.5%		8. 積 立 金 支 出	36,628	19,813	56,441	56,113,108	-0.6%	-84.8%	
(1) 前年度繰越金	37,000	0	37,000	49,968,048	35.0%	-0.5%		(1) 資金積立金支出	30,290	0	30,290	30,290,000	0.0%	12.1%	施設整備準備資金 30,290千円
								(2) 事 業 準 備 積 立 金 支 出	0	19,813	19,813	19,812,667	0.0%	-94.1%	能登半島地震災害義 援金のうち、県へ未送金 分 18,062千円 使途指定寄付金(病院 指定)のうち、病院への 未送金分 1,750千円
								(3) 退職給与資金特別 会計積立金支出	6,338	0	6,338	6,010,441	-5.2%	0.5%	
								9. 総務管理費	37,972	630	38,602	38,299,989	-0.8%	5.7%	
								(1) 評議員会等諸費	740	0	740	614,612	-16.9%	-5.0%	
								(2) 総務管理費	36,622	630	37,252	37,077,857	-0.5%	6.0%	
								(3) 監 査 費	610	0	610	607,520	-0.4%	0.0%	
								10. 資産取得及び 資 産 管 理 費	2,969	0	2,969	2,726,809	-8.2%	6.0%	
								11. 本社送金支出	26,766	6,929	33,695	33,694,108	0.0%	6.4%	
								12. 予 備 費	3,000	-3,000	0	0	-	-	
歳入合計	227,820	879,906	1,107,726	1,153,708,796	4.2%	-39.7%		歳出合計	227,820	879,906	1,107,726	1,104,646,457	-0.3%	-40.7%	

歳入決算額 1,153,708,796円 - 歳出決算額 1,104,646,457円 = 歳入歳出差引残高 49,062,339円

## (2) 令和6年度医療施設特別会計決算説明書

### 1. 収益的収入及び支出

富山赤十字病院（単位：円）

収入科目	予算現額	決算額	予算対比 (%)	前年度比 (%)	支出科目	予算現額	決算額	予算対比 (%)	前年度比 (%)
1. 医業収益	12,129,179,000	12,030,951,872	△0.8%	2.3%	1. 医業費用	12,281,348,000	11,667,164,628	△5.0%	△7.4%
(1) 入院診療収益	8,351,200,000	8,237,132,998	△1.4%	2.7%	(1) 材料費	3,477,275,000	3,902,191,728	12.2%	6.1%
(2) 室料差額収益	106,057,000	110,152,680	3.9%	6.3%	(2) 給与費	5,926,398,000	4,789,790,257	△19.2%	△20.6%
(3) 外来診療収益	3,236,992,000	3,254,037,856	0.5%	1.6%	(3) 委託費	954,083,000	989,876,542	3.8%	6.6%
(4) 保健予防活動収益	363,851,000	364,708,423	0.2%	2.3%	(4) 設備関係費	530,721,000	601,761,695	13.4%	32.7%
(5) その他の医業収益	82,970,000	90,099,314	8.6%	3.8%	(5) 研究研修費	42,686,000	31,697,159	△25.7%	1.7%
(6) 保険等査定減	-11,891,000	-25,179,399	111.8%	76.7%	(6) 経費	592,264,000	584,861,484	△1.2%	△15.0%
					(7) 減価償却費	757,921,000	766,985,763	1.2%	△3.1%
2. 医業外収益	197,721,000	191,421,591	△3.2%	△48.8%	2. 医業外費用	28,585,000	34,872,680	22.0%	117.3%
(1) 受取利息	1,405,000	5,663,647	303.1%	151.2%	(1) 支払利息	458,000	457,303	△0.2%	0.0%
(2) 運営費補助金等収益	27,592,000	47,121,433	70.8%	△77.2%	(2) 看護師等委託養成費	9,460,000	9,460,000	0.0%	1870.8%
(3) 施設設備補助金等収益	98,331,000	68,671,178	△30.2%	△27.8%	(3) その他医業外費用	18,667,000	24,955,377	33.7%	65.2%
(4) その他の医業外収益	70,393,000	69,965,333	△0.6%	1.1%					
3. 医療社会事業収益	310,000	175,000	△43.5%	△21.9%	3. 医療奉仕費用	19,862,000	5,304,226	△73.3%	△70.6%
(1) 医療社会運営費補助金等収益	310,000	175,000	△43.5%	△21.9%	(1) 医療社会事業費	19,755,000	5,304,226	△73.1%	△70.6%
					(2) 社会活動費	107,000	0	△100.0%	0.0%
4. 付帯事業収益	126,498,000	113,547,963	△10.2%	△2.2%	4. 付帯事業費用	130,336,000	94,248,978	△27.7%	△29.1%
(1) 訪問看護ステーション収益	87,405,000	78,602,080	△10.1%	△1.6%	(1) 訪問看護ステーション費	77,450,000	56,683,655	△26.8%	△29.0%
(2) 地域包括支援センター収益	22,947,000	22,460,467	△2.1%	△1.0%	(2) 地域包括支援センター費	25,636,000	20,071,672	△21.7%	△25.8%
(3) ケアプラン事業所収益	16,146,000	12,485,416	△22.7%	△7.4%	(3) ケアプラン事業費	27,250,000	17,493,651	△35.8%	△32.5%
5. 特別利益	0	913,349	-	31.6%	5. 特別損失	15,000,000	4,043,013	△73.0%	△70.7%
(1) その他特別利益	0	913,349	-	31.6%	(1) 固定資産除去損	15,000,000	4,043,013	△73.0%	△70.7%
					(2) その他特別損失	0	0	-	
					6. 法人税等	0	0	-	△100.0%
					7. 予備費	10,000,000	0	-	
収益的収入合計	12,453,708,000	12,337,009,775	△0.9%	0.7%	収益的支出合計	12,485,131,000	11,805,633,525	△5.4%	△7.6%

## 2. 資本的収入及び支出

### 収 入

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	前年度繰越 事業費充当額	予算額に比し 増減	内 訳
病 院 収 益	389,792,000	388,945,331	0	846,669	
1 固 定 負 債	27,077,000	26,844,445		232,555	
					1 固 定 負 債 26,844,445
					(1) 借 入 金 0
					(2) リース未払金 0
					(3) 長期前受補助金等 26,844,445
					(4) その他固定負債 0
2 資産売却収入	0	0		0	
					2 資産売却収入 0
					(1) 資産売却収入 0
3 その他資本収入	362,715,000	362,100,886		614,114	
					3 その他資本収入 362,100,886
					(1) 補助金等 0
					(2) その他資本収入 362,100,886
資本的収入合計	389,792,000	388,945,331	0	846,669	

### 支 出

(単位：円)

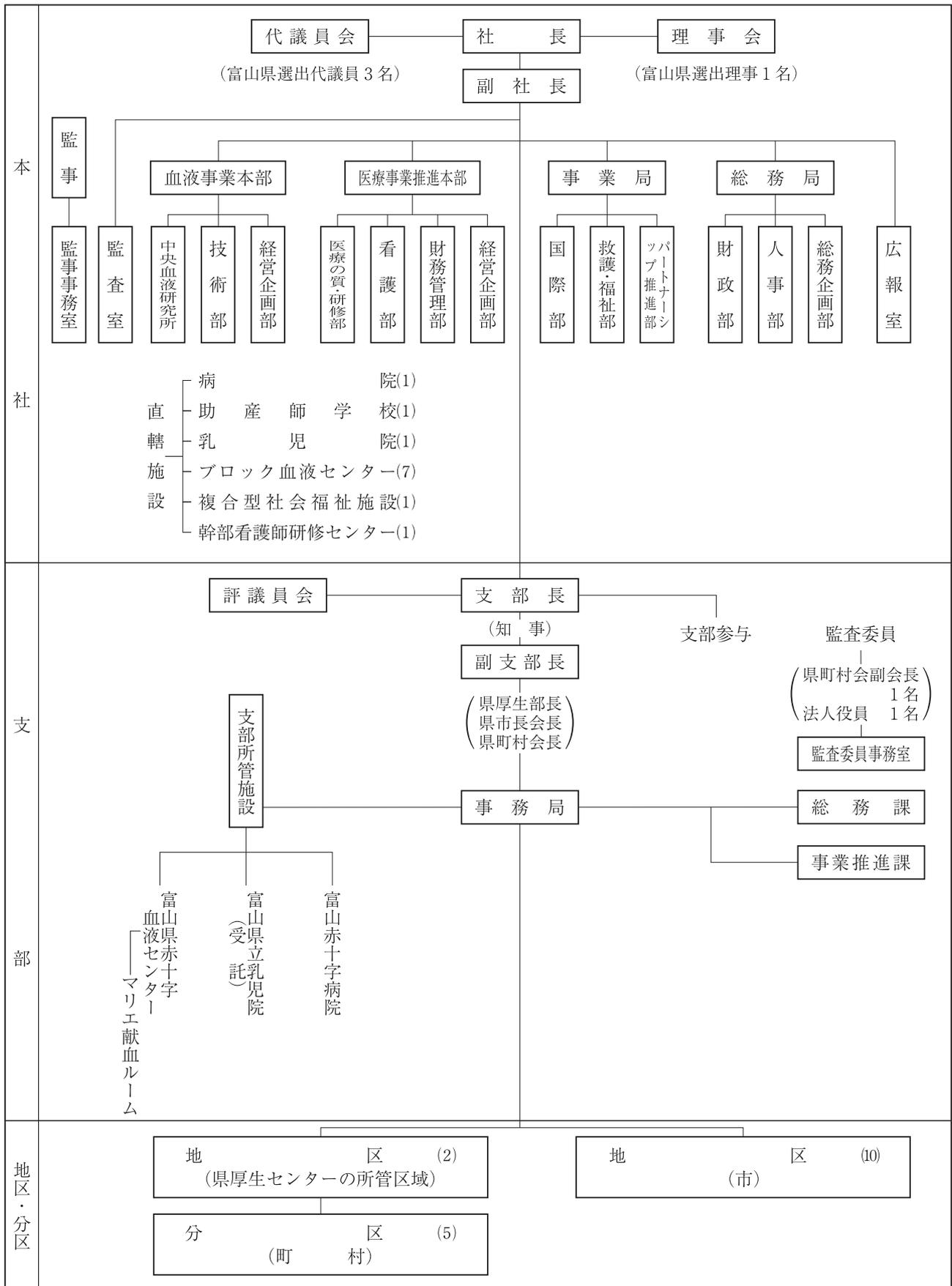
科 目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	内 訳
病 院 費	389,792,000	388,945,331	0	846,669	
1 固 定 資 産	384,083,000	383,236,760	0	846,240	
					1 固 定 資 産 383,236,760
					(1) 有形固定資産 378,055,760
					(2) 無形固定資産 5,181,000
2 借入金等償還	5,709,000	5,708,571		429	
					2 借入金等償還 5,708,571
					(1) 借入金等償還 0
					(2) リース未払金支払 5,708,571
					(3) その他負債返済 0
資本的支出合計	389,792,000	388,945,331	0	846,669	





# 日本赤十字社富山県支部の関係組織図

令和7年4月1日現在



(富山赤十字看護専門学校：令和3年3月31日閉校)